

【表紙】

【提出書類】 有価証券届出書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成25年6月14日

【発行者名】 ユービーエス・グローバル・アセット・マネジメント株式会社

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 岡村 進

【本店の所在の場所】 東京都千代田区大手町一丁目5番1号  
大手町ファースト スクエア

【事務連絡者氏名】 佐井 経堂

【電話番号】 03-5293-3667

【届出の対象とした募集内国投資信託受益証券に係るファンドの名称】 UBSニューエコノミー通貨・短期債券ファンド

【届出の対象とした募集内国投資信託受益証券の金額】 上限1,000億円

【縦覧に供する場所】 該当ありません。

## 第一部【証券情報】

### (1) 【ファンドの名称】

UBS ニューエコノミー通貨・短期債券ファンド

(以下「ファンド」または「当ファンド」ということがあります。)

### (2) 【内国投資信託受益証券の形態等】

追加型証券投資信託受益権（以下「受益権」といいます。）です。

ファンドの受益権は、「社債、株式等の振替に関する法律」（以下「社振法」といいます。）の適用を受けており、受益権の帰属は、後記「(11) 振替機関に関する事項」に記載の振替機関及び当該振替機関の下位の口座管理機関（社振法第2条に規定する「口座管理機関」をいい、振替機関を含め、以下「振替機関等」といいます。）の振替口座簿に記載または記録されることにより定まります（以下、振替口座簿に記載または記録されることにより定まる受益権を「振替受益権」といいます。）。委託会社であるユービーエス・グローバル・アセット・マネジメント株式会社（以下「UBSグローバル・アセット・マネジメント株式会社」、「委託会社」または「委託者」という場合があります。）は、やむを得ない事情等がある場合を除き、当該振替受益権を表示する受益証券を発行しません。また、振替受益権には無記名式や記名式の形態はありません。

なお、委託会社の依頼により、信用格付業者から提供され、もしくは閲覧に供された信用格付または信用格付業者から提供され、もしくは閲覧に供される予定の信用格付はありません。

### (3) 【発行（売出）価額の総額】

上限1,000億円

なお、上記金額には申込手数料（当該手数料に係る消費税および地方消費税（以下「消費税等」といいます。）に相当する額を含みます。以下同じ。）は含まれません。

### (4) 【発行（売出）価格】

買付申込受付日の翌々営業日の基準価額(当初元本1口=1円)

基準価額については、後記「(8) 申込取扱場所」に記載する委託会社の指定する販売会社もしくは後記照会先までお問い合わせください。

「基準価額」とは、純資産総額（信託財産の資産総額から負債総額を控除した額）を計算日における受益権総口数で除して得た額で、ファンドにおいては1万口当たりの価額で表示されます。

「自動けいぞく投資コース」において収益分配金を再投資する場合は、各計算期間終了日の基準価額とします。

### (5) 【申込手数料】

買付申込受付日の翌々営業日の基準価額に、1.575%（税抜1.5%）以内で販売会社が定める率を乗じて得た額とします。

詳しくは、販売会社もしくは後記照会先までお問い合わせください。

「自動けいぞく投資コース」において収益分配金を再投資する場合は、無手数料とします。

詳しくは、販売会社もしくは後記照会先までお問い合わせください。

### (6) 【申込単位】

1円または1口単位を最低単位として、販売会社が独自に定める単位とします。

「自動けいぞく投資コース」において収益分配金を再投資する場合は、1口単位とします。

詳しくは、販売会社もしくは後記照会先までお問い合わせください。

### (7) 【申込期間】

平成25年6月15日から平成25年12月16日まで

ただし、申込期間中は、申込日または申込日の翌営業日がルクセンブルクの銀行の休業日にあたる場合（以下「ルクセンブルクの銀行休業日等」といいます。）には買付申込の受付は行いません。

なお、申込期間は、上記期間満了前に有価証券届出書を提出することにより更新されます。

(8) 【申込取扱場所】

申込取扱場所の詳細は、後記照会先にお問い合わせください。

また、取扱店につきましては、販売会社にお問い合わせください。

(9) 【払込期日】

買付申込者は、販売会社の指定する期日までに申込代金をお申込みの販売会社にお支払いください。各買付申込受付日の発行価額の総額は、各追加信託を行う日に、販売会社より、委託会社の指定する口座を経由して受託会社（受託会社が再信託をしている場合は再信託受託会社）の指定するファンド口座に振り込まれます。

(10) 【払込取扱場所】

申込金額は、前記「(8) 申込取扱場所」に記載する販売会社へお支払いください。

(11) 【振替機関に関する事項】

ファンドの受益権に係る振替機関は下記の通りです。

株式会社証券保管振替機構

(12) 【その他】

買付申込に際しては、販売会社所定の方法でお申込みください。

当ファンドには、原則として収益分配金から税金を差引いた後、無手数料で自動的に再投資する「自動けいぞく投資コース」と、収益の分配が行われるごとに収益分配金を受益者に支払う「分配金支払いコース」があります。取扱いコースにつきましては、販売会社にお問い合わせください。

「自動けいぞく投資コース」を利用する場合、買付申込者は、販売会社と別に定める自動けいぞく投資約款にしたがい契約を締結します。なお、上記の契約または規定について、別の名称で同様の権利義務関係を規定する契約が用いられることがあり、この場合上記の契約または規定は、当該別の名称に読み替えるものとします。（以下同じ。）

お申込みは、原則として販売会社の営業日の午後3時までに受付けたお申込みを当日の受付分とします。ただし、ルクセンブルクの銀行休業日等と同日の場合には、お申込みの受付を行いません。受付時間を過ぎてからのお申込みは翌営業日（上記のお申込みの受付を行わない日を除きます。）扱いとなります。

金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止その他やむを得ない事情（投資対象国における非常事態（金融危機、デフォルト、重大な政策変更や資産凍結を含む規制の導入、自然災害、クーデターや重大な政治体制の変更、戦争等）による市場の閉鎖もしくは流動性の極端な減少等）があるときは、買付申込の受付を中止することおよびすでに受付けた買付申込を取り消すことができます。

振替受益権について

ファンドの受益権は、社振法の規定の適用を受け、上記「(11) 振替機関に関する事項」に記載の振替機関の振替業に係る業務規程等の規則にしたがって取扱われるものとします。

ファンドの分配金、償還金、換金代金は、社振法および上記「(11) 振替機関に関する事項」に記載の振替機関の業務規程その他の規則にしたがって支払われます。

[照会先]

委託会社のホームページ <http://www.ubs.com/japanfunds/>

委託会社の電話番号 03-5293-3700（営業日の9：00～17：00）

## 第二部【ファンド情報】

### 第1【ファンドの状況】

#### 1【ファンドの性格】

##### (1)【ファンドの目的及び基本的性格】

###### ファンドの目的

外国投資信託である UBS(Lux)エマージング・エコノミーズ・ファンド - グローバル・ショート・ターム(USD)への投資を通じて、主としてエマージング諸国の短期債券、短期金融商品および通貨に投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

###### 信託金限度額

1,000億円を上限とします。

ただし、委託会社は受託会社と合意のうえ、当該限度額を変更することができます。

###### ファンドの基本的性格

ファンドは、一般社団法人 投資信託協会の定める商品分類のうち追加型 / 海外 / 債券に属します。

以下、同協会の定める商品分類・属性区分においてファンドが該当する部分を網掛け表示しています。

###### <商品分類表>

単位型・追加型	投資対象地域	投資対象資産 (収益の源泉)
単位型 追加型	国内 海外 内外	株式 債券 不動産投信 その他資産 資産複合

###### 商品分類表における用語の定義

追加型	一度設定されたファンドであってもその後追加設定が行われ、従来の信託財産とともに運用されるファンド
目論見書または約款において以下の主旨の記載があるもの	
海外	組入資産による主たる投資収益が実質的に海外の資産を源泉とする
債券	組入資産による主たる投資収益が実質的に債券を源泉とする

## &lt; 属性区分表 &gt;

投資対象資産	決算頻度	投資対象地域	投資形態	為替ヘッジ
株式 一般 大型 中小型	年1回 年2回 年4回 年6回	グローバル（含む 日本） 日本 北米 欧州	ファミリーファ ンド ファンド・オブ ・ファンズ	あり  なし
債券 一般 公債 社債 その他債券	（隔月） 年12回 （毎月） 日々 その他	アジア オセアニア 中南米 アフリカ 中近東 （中東） エマージング		
不動産投信 その他資産 （投資信託証券（債 券一般）） 資産複合 資産配分固定型 資産配分変更型				

属性区分に記載している「為替ヘッジ」は、対円での為替変動リスクに対するヘッジの有無を記載しております。

## 属性区分表における用語の定義

目論見書または約款において以下の主旨の記載があるもの	
その他資産（投資信託証券（債券一般）） （注）	投資信託証券に主として投資するもののうち、当該投資信託証券への投資を通じて、主として債券（公債、社債、その他債券属性にあてはまらない全てのもの）に投資するもの
年2回	年2回決算する
エマージング	組入資産による投資収益がエマージング地域（新興成長国（地域））の資産を源泉とする
ファンド・オブ・ファンズ	投資信託及び外国投資信託の受益証券並びに投資法人及び外国投資法人の投資証券への投資を目的とするもの
なし（為替ヘッジ）	為替のヘッジを行わない旨の記載があるもの又は為替のヘッジを行う旨の記載がないもの

（注）前記の商品分類表においては投資対象資産を「債券」としておりますが、当ファンドはファンド・オブ・ファンズ方式による投資を行いますので、属性区分表における投資対象資産は「その他資産（投資信託証券）」としております。

上記において使用しない商品分類および属性区分の定義については一般社団法人投資信託協会のホームページ（<http://www.toushin.or.jp>）をご覧ください。

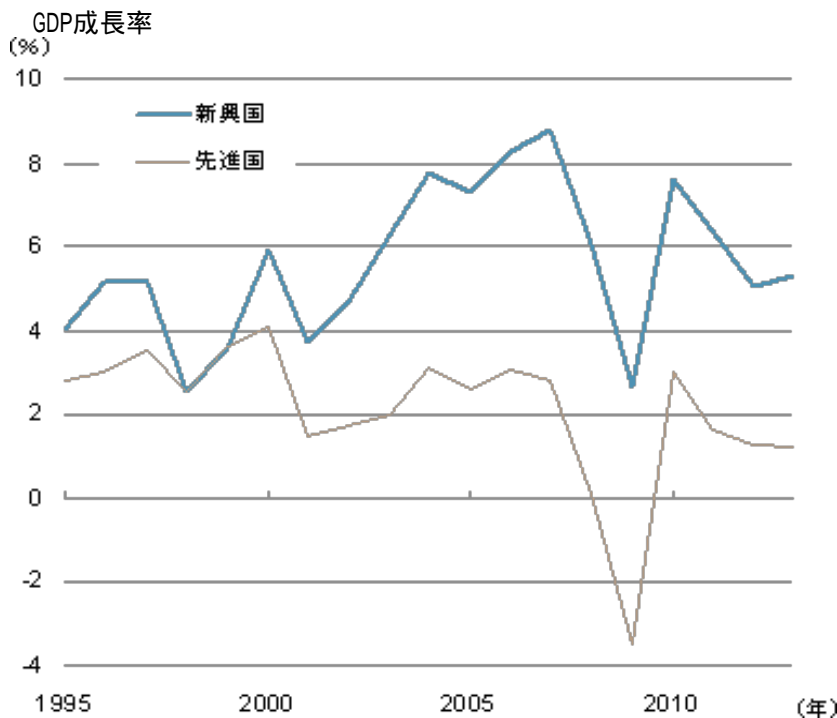
## ファンドの特色

1. 新興諸国の中で、高成長中の国々および今後の高成長が期待される国々の短期債券等に、幅広く投資を行います。  
ルクセンブルグ籍ファンド「UBS(Lux)エマージング・エコノミーズ・ファンド - グローバル・ショート・ターム(USD)」を通じて、主に新興諸国の現地通貨建て短期債券に投資を行います。  
短期債券の投資に加え、為替取引を活用した新興国通貨への投資も行います。  
ルクセンブルグ籍ファンドは、J.P.Morgan Emerging Local Markets Index Plus (ELMI+)をベンチマークとします。
2. 通貨の値上がり益と金利収入を主な収益の源泉とします。  
良好なファンダメンタルズを背景に、新興諸国には、通貨の値上がりが期待できる国々が存在します。  
高い経済成長を背景に、新興諸国の短期債券の利回りは、先進国に比べ魅力的な水準にあります。
3. UBSグローバル・アセット・マネジメントが運用を行います。  
UBSグローバル・アセット・マネジメントは、グローバルな総合金融機関であるUBSグループの資産運用部門です。  
ルクセンブルグ籍ファンドの運用は、UBSグローバル・アセット・マネジメント（アメリカス）インクが行います。

### < 堅調なファンダメンタルズ >

先進諸国に比べ、新興諸国のファンダメンタルズは良好な状態にあります。

新興諸国のGDP成長率は、1995年以降、ほとんどの期間において先進国を上回っており、今後も同様の傾向が続くことが予想されます。



出所：IMFのデータを基にUBSグローバル・アセット・マネジメント作成

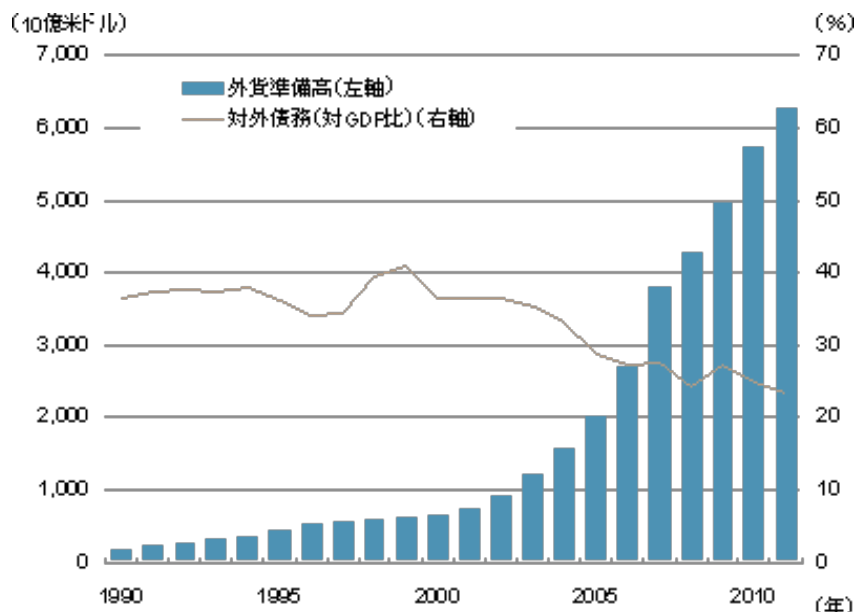
期間：1995年-2013年（2012年、2013年はIMF予測値、過去実績値については構成国の一部は推計値。）

先進国、新興国の定義はIMFに拠る。

上記は過去の実績および予測であり、将来の推移を示唆・保証するものではありません。

新興諸国は、債務管理政策や経済規模の拡大などに伴い、対外債務が対GDP比で減少傾向にあります。また、資源の輸出などに伴い、外貨準備高は増加傾向にあります。

#### 新興国の外貨準備高・対外債務推移

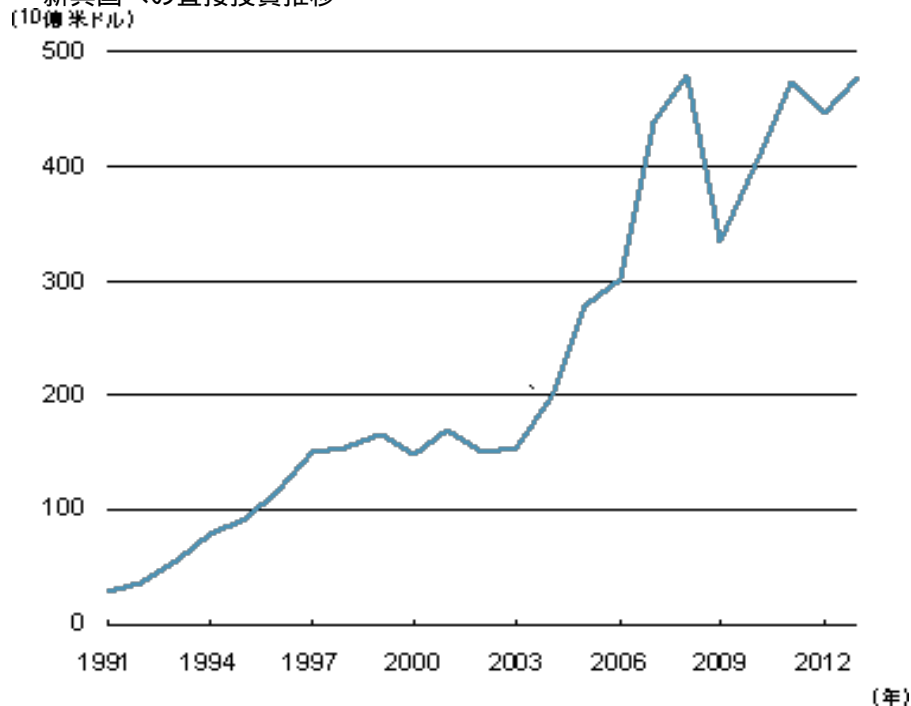


出所：IMF（対外債務）・世界銀行（外貨準備高）のデータを基にUBSグローバル・アセット・マネジメント作成  
 期間：1990年-2011年（過去実績値については構成国の一部は推計値。）

新興国は、IMFではEmerging market and developing economies、世界銀行ではLower & Upper Middle Incomeを使用上記は過去の実績および予測であり、将来の推移を示唆・保証するものではありません。

海外から新興諸国への直接投資は、金融危機時に減少したものの、高い経済成長等を背景に増加傾向を示しており、今後も同様の傾向が続くことが期待されます。

#### 新興国への直接投資推移



出所：IMFのデータを基にUBSグローバル・アセット・マネジメント作成

期間：1991年-2013年（2012年、2013年はIMF予測値、過去実績値については構成国の一部は推計値。）

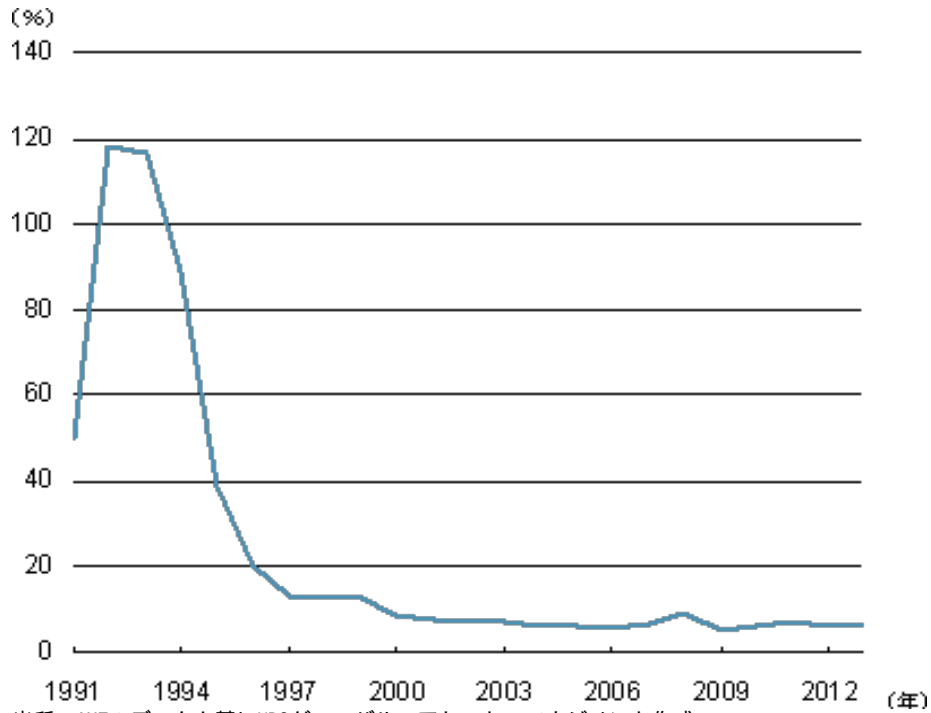
新興国の定義はIMFに拠る。

上記は過去の実績および予測であり、将来の推移を示唆・保証するものではありません。



1990年代前半にかえ、新興諸国はハイパーインフレを経験しましたが、その後はインフレ目標の導入などにより物価は安定化傾向にあります。

#### 新興国のインフレ率推移



出所：IMFのデータを基にUBSグローバル・アセット・マネジメント作成

期間：1991年-2013年（2012年、2013年はIMF予測値、過去実績値については構成国の一部は推計値。）

新興国の定義はIMFに拠る。

上記は過去の実績および予測であり、将来の推移を示唆・保証するものではありません。

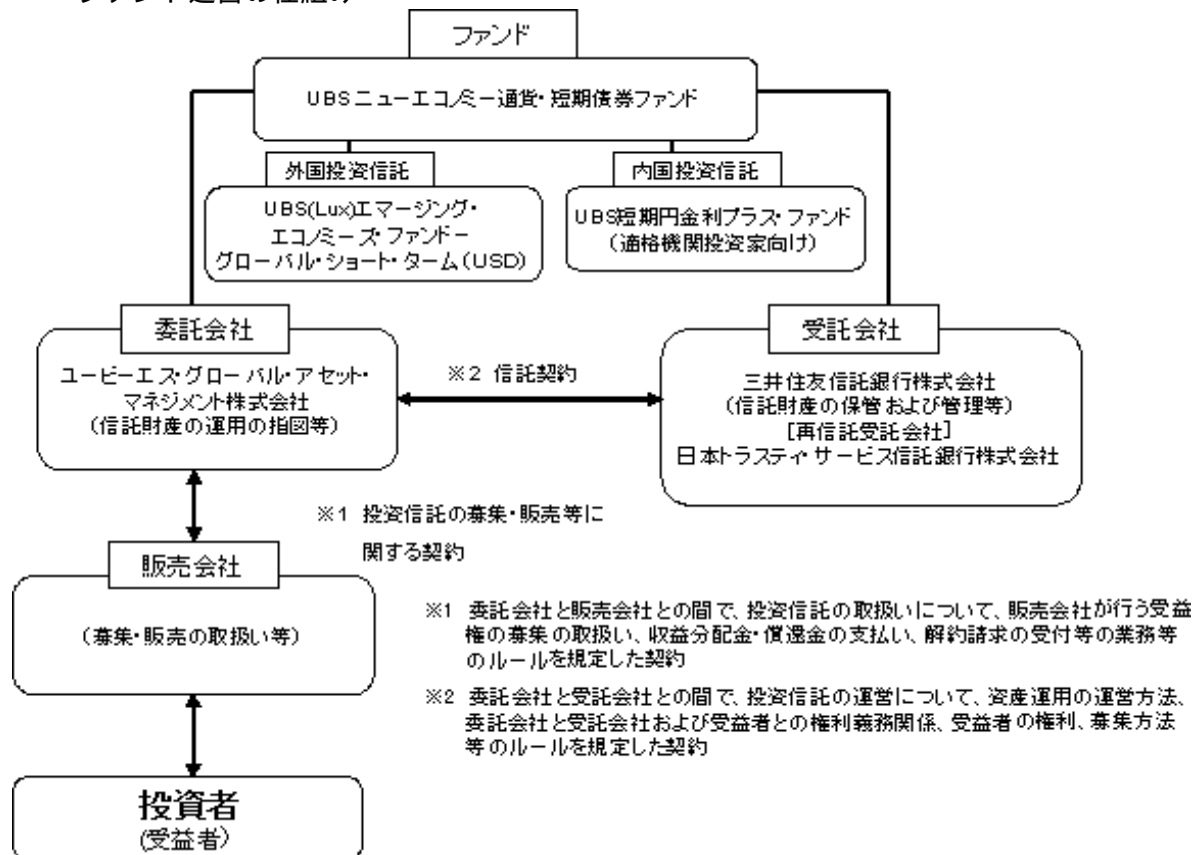
資金動向、信託財産の規模、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

## (2) 【ファンドの沿革】

平成22年9月14日 ファンドの信託契約締結、設定日、運用開始

## (3) 【ファンドの仕組み】

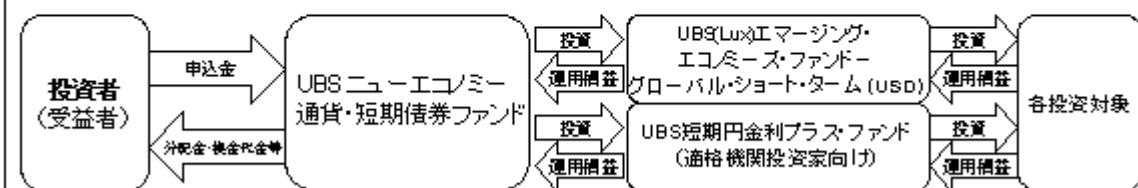
ファンド運営の仕組み



当ファンドは、ファンド・オブ・ファンズ方式で運用を行います。

## ◆ ファンド・オブ・ファンズ方式について ◆

当ファンドは「UBS(Lux)Eマーキング・エコノミーズファンドーグローバル・ショート・ターム」および「UBS短期円金利プラスファンド(適格機関投資家向け)」を投資対象とするファンド・オブ・ファンズ方式で運用します。



## 委託会社の概況（平成25年4月末日現在）

## 1) 資本金

22億円

## 2) 沿革

平成 8年4月 1日	ユー・ビー・エス投資顧問株式会社設立
平成10年4月28日	ユー・ビー・エス投信投資顧問株式会社に商号変更
平成12年7月 1日	ユービーエス・プリンソン投資顧問株式会社と合併し、 ユービーエス・アセット・マネジメント株式会社に商号変更
平成14年4月 8日	ユービーエス・グローバル・アセット・マネジメント株式会社に 商号変更

## 3) 大株主の状況

株主名	住所	持株数	持株比率
ユービーエス・ エイ・ジー	スイス共和国 バーゼルCH-4051 エーシェンフォルシュタット 1 スイス共和国 チューリッヒ CH-8098 バーンホッフシュトラッセ 45	21,600株	100.00%

## 2【投資方針】

## (1)【投資方針】

外国投資信託である UBS(Lux)エマージング・エコノミーズ・ファンド - グローバル・ショート・ターム (USD) I-B-accクラス（以下「指定外国投資信託」ということがあります。）および国内投資信託である UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）（以下「指定国内投資信託」ということがあります。）の受益証券（振替受益権を含みます。以下同じ。）を主要投資対象とします。

指定外国投資信託および指定国内投資信託の受益証券を主要投資対象とします。なお、コマーシャル・ペーパー等の短期有価証券ならびにコール・ローン等の短期金融商品等に直接投資する場合があります。

指定外国投資信託への投資を通じて、エマージング諸国の短期債券、短期金融商品および通貨を主たる投資対象とします。

原則として為替ヘッジを行いません。

指定外国投資信託の受益証券の組入れについては高位を維持することを基本とします。ただし、指定外国投資信託と指定国内投資信託との投資比率については、特に制限を設けませんが、通常の運用状況においては指定外国投資信託の受益証券への投資割合を原則として90%以上とします。

資金動向、信託財産の規模、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

## (2)【投資対象】

## [投資対象とする資産の種類]

この信託において投資の対象とする資産の種類は、次に掲げる特定資産（「特定資産」とは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第1項で定めるものをいいます。以下同じ。）および特定資産以外の資産とします。

## (1) 特定資産

イ．有価証券

ロ．約束手形（金融商品取引法第2条第1項15号に掲げるものを除きます。）

ハ．金銭債権

## (2) 特定資産以外の資産

イ．為替手形

## [有価証券]

委託会社は、信託金を、外国籍の投資信託であるUBS(Lux)エマージング・エコノミーズ・ファンド - グローバル・ショート・ターム(USD) I-B-accクラスおよび国内籍の投資信託であるUBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）の受益証券のほか、次の有価証券（金融商品取引法第2条第2項の規定に

より有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を除きます。)に投資することを指図します。

1. 短期債券等
2. コマーシャル・ペーパー
3. 外国または外国の者の発行する証券または証書で、前各号の証券または証書の性質を有するもの
4. 外国法人が発行する譲渡性預金証書
5. 指定金銭信託の受益証券（金融商品取引法第2条第1項第14号で定める受益証券発行信託の受益証券に限ります。）

#### [金融商品]

委託会社は、信託金を、前記の有価証券のほか、次に掲げる金融商品（金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を含みます。）により運用指図することができます。

1. 預金
2. 指定金銭信託（金融商品取引法第2条第1項第14号に規定する受益証券発行信託を除きます。）
3. コール・ローン
4. 手形割引市場において売買される手形

#### [金融商品による運用の特例]

前記にかかわらず、この信託の設定、解約、償還、投資環境の変動等への対応等、委託会社が運用上必要と認めるときには、委託会社は、信託金を、前記の金融商品により運用することの指図ができます。

#### [関係会社が発行する有価証券等]

委託会社は、法令・規則等で認められる範囲で信託金を委託会社の関係会社が発行する有価証券により運用することの指図ができます。また、委託会社は、信託金による有価証券その他の資産の取得を委託会社の関係会社から行うことを指図することができます。

## [組入れ投資信託証券について]

当ファンドが投資対象とする投資信託証券は次のとおりです。

## ルクセンブルグ籍外国投資信託 UBS（Lux）エマージング・エコノミーズ・ファンド - グローバル・ショート・ターム(USD)I-B-accクラス

形態	ルクセンブルグ籍オープン・エンド型契約型外国投資信託（米ドル建て）
運用の基本方針	主としてエマージング諸国の短期債券、短期金融商品および通貨に投資を行い、インカム収入の最大化を目指します。なお、J.P.Morgan Emerging Local Markets Index Plus (ELMI+)をベンチマークとします。
主な投資対象	エマージング諸国の短期債券、短期金融商品および通貨
信託期間	無期限
決算日	毎年1回、8月末日
管理報酬等	<p>申込手数料：なし          解約手数料：なし          受託報酬及び管理事務代行報酬：          純資産総額に対して年率0.115%以内          信託財産留保額：なし</p> <p>当ファンドに関しましては、設定もしくは解約時における基準価額の可変調整が行われることがあります。当可変調整は設定・解約の投資行動に該当する投資家にも適用されるため、既存の受益者は資金の流入による基準価額変動の影響を受けません。</p> <p>その他費用：ファンドにかかる事務の処理等に関する費用（訴訟費用、法律顧問への報酬、監査費用、監督当局への届出に関する費用、法定書面の印刷、翻訳費用、受益者への通知にかかる費用、上記に類するその他全ての費用）は、ファンドより実費にて支払われます。その他、証券の売買委託手数料等取引に要する費用等もファンドの負担となります。</p>
投資運用会社	UBSグローバル・アセット・マネジメント（アメリカス）インク （UBS Global Asset Management (Americas) Inc.）

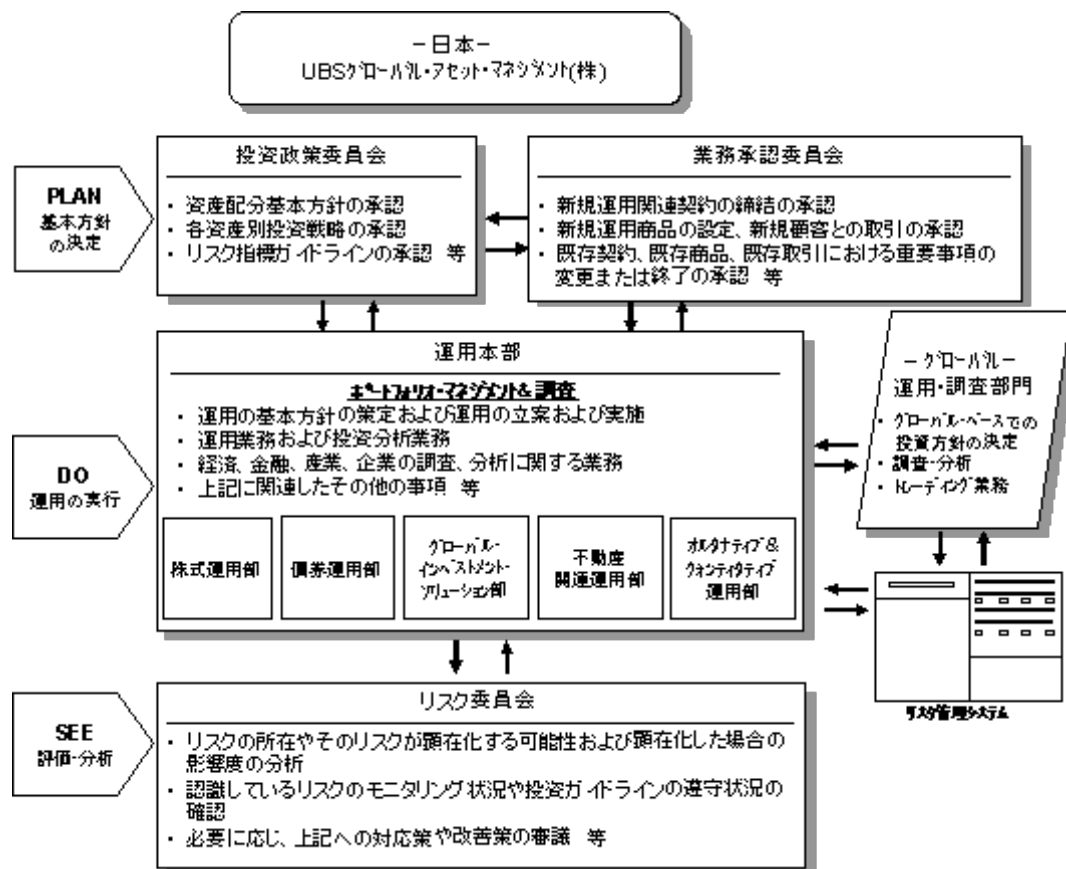
信託財産の規模、取引量等により変動しますので、事前に金額および計算方法を表示することができません。

## UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）

形態	国内籍投資信託受益権
運用の基本方針	わが国のコマーシャル・ペーパーを含む短期金融商品および内外の円建ての公社債を主たる投資対象とし、円短期金利を上回る信託財産の安定的な成長を目指して運用を行います。
主な投資対象	UBS短期円金利プラス・マザーファンド受益証券、ならびに内外の円建て公社債を主要投資対象とします。
信託期間	無期限
決算日	毎年1回、1月20日
信託報酬等	<p>申込手数料：なし          解約手数料：なし          信託報酬：年率0.04%（税抜年率0.04%）</p> <p>その他費用：信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する費用および受託会社の立替えた立替金の利息、組入れ有価証券の売買に係る売買委託手数料等および当該売買委託手数料等に係る消費税等相当額等</p>
委託会社	ユービーエス・グローバル・アセット・マネジメント株式会社

信託財産の規模、取引量等により変動しますので、事前に金額および計算方法を表示することができません。

## (3) 【運用体制】



上記の体制は今後変更される場合があります。

（平成25年4月末現在）

#### <運用体制に関する社内規則等およびファンドに係る法人等の管理>

ファンドの運用に関しましては、当社の運用本部（15～20名程度）は、運用に関する社内規則を遵守することが求められております。当該社内規則におきましては、運用者の適正な行動基準および禁止行為が規定されており、法令遵守、顧客の保護、最良執行・公平性の確保等が規定されています。実際の取引においては、取引を行う第一種金融商品取引業者の承認基準、利害関係人との取引・ファンド間売買等の種々の社内規程を設けて、利益相反となる取引、インサイダー取引等の防止措置を講じております。

当社では、受託会社または受託会社の再信託先に対しては、日々の純資産照合、月次の勘定残高照合などを行っています。また、受託業務の内部統制の有効性についての監査人による報告書を受託会社より受取っております。

#### <内部管理およびファンドに係る意思決定を監督する組織>

##### 投資政策委員会：

投資政策および運用の基本方針、運用戦略等の決定機関として投資政策委員会を経営委員会直属の機関として設置しております。投資政策委員会は、原則として議長である運用本部長が毎月および必要に応じて招集し、その議事運営には、運用本部長の他、運用本部を構成する各部のうち、投資判断を行う部の部長またはその代理の5～10名程度が構成員として参加しております。なお、議長の承認により構成員以外の者を参考人として出席させることができます。

##### 業務承認委員会：

商品性、収益性、リスク管理等の観点から、新規運用関連契約の締結、新規運用商品の設定、新規顧客との取引、既存契約および既存商品ならびに既存取引における重要事項の変更ないし終了等を包括的にレビューし、承認する機関として、経営委員会直属である業務承認委員会を設置しております。業務承認委員会は、原則として案件の申請者または議長である商品本部長が招集し、その議事運営には、社長、チーフ・オペレーティング・オフィサー、審議案件に関与する機関投資家営業本部長または投信営業本部長、運用本部長、管理本部長、商品本部長、リーガル&コンプライアンス部長、経理部長、またはその代理の8～10名程度が構成員として参加しております。なお、議長の承認により構成員以外の者を参考人として出席させることができます。

## リスク委員会：

業務の執行にあたって、経営上ならびに業務上のリスクの分析、モニタリングおよび管理状況の確認などの総合的な評価および検討を行い、必要に応じて改善策等を講じるための機関であり、また、業務上のリスクの所在やそのリスクが顕在化する可能性および顕在化した場合の影響度を分析し、認識しているリスクのモニタリング状況や投資ガイドラインの遵守状況などの確認を行い、必要に応じて対応策や改善策などを決議する機関として、経営委員会直属であるリスク委員会を設置しております。リスク委員会は、原則として議長であるチーフ・オペレーティング・オフィサーが毎月および必要に応じて招集し、その議事運営には、社長、チーフ・オペレーティング・オフィサー、リーガル&コンプライアンス部長、運用本部長、機関投資家営業本部長、投信営業本部長、商品本部長、管理本部長、経理部長の10名程度の構成員が参加しております。なお、議長の承認により構成員以外の者を参考人として出席させることができます。

## (4)【分配方針】

毎決算時（毎年3月15日および9月15日。ただし、休業日の場合は翌営業日とします。）に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。

分配対象額の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。

収益分配金額は、上記の範囲内で、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、委託会社の判断で、分配を行わないことがあります。

収益の分配にあてなかった利益については、特に制限を設けず、運用の基本方針に基づいて元本部分と同一の運用を行います。

将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

(注) 分配金は、決算日において振替機関等の振替口座簿に記載または記録されている受益者に、原則として決算日から起算して5営業日目までにお支払いを開始します。

なお、「自動けいぞく投資コース」をお申込みの場合は、原則として分配金は税引後、無手数料で再投資されますが、再投資により増加した受益権は、振替口座簿に記載または記録されます。

## (5)【投資制限】

### [信託約款による投資制限]

投資信託証券への投資割合には制限を設けません。

同一銘柄の投資信託証券への投資割合には制限を設けません。

株式への直接投資は行いません。

デリバティブの直接利用は行いません。

外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

その他の投資制限

### (資金の借入れの指図)

委託会社は、信託財産の効率的な運用ならびに運用の安定性をはかるため、一部解約に伴う支払い資金の手当て（一部解約に伴う支払い資金の手当てのために借入れた資金の返済を含みます。）を目的として、または再投資に係る収益分配金の支払い資金の手当てを目的として、資金の借入れ（コール市場を通じる場合を含みます。）の指図をすることができます。なお、当該借入金をもって有価証券等の運用は行わないものとします。

### [法令による投資制限]

#### 同一法人の発行する株式への投資制限

委託会社は、同一の法人の発行する株式を、委託会社が運用の指図を行う全ての委託者指図型投資信託につき、信託財産として有する当該株式に係る議決権の総数が、当該株式に係る議決権の総数に100分の50を乗じて得た数を超えることとなる場合において、当該株式を信託財産をもって取得することを受託会社に指図しないものとします。

#### デリバティブ取引の投資制限

委託会社は、運用財産に関し、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標に係る変動その他の理由により発生し得る危険に対応する額としてあらかじめ委託会社が定めた合理的な方法により算出した額が当該運用財産の純資産額を超えることとなる場合において、デリバティブ取引（新株予約権証券またはオプションを表示する証券もしくは証書に係る取引および選択権付債券売買を含みます。）を行い、または継続することを内容とした運用を行うことをしないものとします。

### 3【投資リスク】

当ファンドは、投資信託証券への投資を通じて新興諸国の債券等に投資を行いますので、実質組入債券の価格の下落や当該債券の発行体の財務状況の悪化等の影響により基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、当ファンドは、実質的に外貨建資産に投資しますので、為替の変動により損失を被ることがあります。したがって、投資家の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、全て投資家の皆様に帰属します。また、投資信託は預貯金と異なります。

当ファンドにかかる主なリスクは次の通りです。  
ただし、すべてのリスクについて記載されているわけではありません。

#### 公社債に関する価格変動リスク

当ファンドは実質的に公社債へ投資を行います。公社債の価格は、主に金利の変動および発行体の信用力の変化の影響を受けて変動します。公社債の価格が下落した場合には、当ファンドの基準価額が下落する要因となります。公社債の価格の変動幅は、公社債の償還までの残存期間、発行体の信用状況などに左右されます。

##### ・金利変動リスク

公社債の価格は金利変動によって変動します。一般的に公社債の市場価格は、金利が低下した場合には上昇する傾向となり、逆に金利が上昇した場合には下落する傾向があります。

##### ・信用リスク

公社債の価格は発行体の信用力の変化によっても変動します。公社債の発行体の業績悪化、財務内容の変化、経営不振等により、債務不履行（デフォルト、元利金の支払いが期日までに行われないこと）が生じた場合、あるいはそのような状況が予想される局面となった場合には、公社債の価格は大きく下落することがあります。このような場合には、当ファンドの基準価額が影響を受け、大きく下落することがあります。

##### ・カントリー・リスク

投資対象国・地域において、政治・経済情勢の変化等により市場に混乱が生じた場合、または取引に対して新たな規制が設けられた場合には、基準価額が予想外に下落したり、運用方針に沿った運用が困難となる場合があります。

なお、当ファンドが実質的に投資を行う新興諸国の債券投資には以下のようなリスクおよび留意点があります。

##### ・格付けに関する留意点

新興諸国の債券は、格付けがより上位の債券に比べて通常高い利回りを提供する一方、債券価格がより大きく変動することがあります。また、新興諸国の発行国としての信用力等の変化、あるいは新興諸国の企業等の発行体としての業績や財務内容等の変化による格付けの変更や、特定の債券の信用度に関する市場の考え方が変わることによって、債券価格が大きく変動することがあります。

##### ・経済状況および政治的・社会的な変化に伴うリスク

新興諸国において、経済成長率、インフレ率、国際収支、外貨準備高等の各経済指標によって象徴される経済状況の好転や悪化の度合いおよび速度が、先進国と比較して、大きくなる傾向があると考えられ、また、政治不安、社会不安、他国との外交関係の悪化等により、金融・証券市場が混乱し、債券価格が大きく変動する可能性があります。

##### ・流動性、制度、インフラストラクチャーに係るリスク

新興諸国の証券市場は、先進国と比べ、市場規模、証券取引量が小さく、法制度（証券市場の法制度、政府の規制、税制、外国への送金規制等）やインフラストラクチャーが未発達であると考えられ、債券の発行体等に対する投資家の権利保全措置や投資家の権利を迅速かつ公正に実現、執行する裁判制度の不備等により、元利金支払いの不履行および遅延等が生じた場合、投資資金の回収が困難となる可能性があります。また、市況動向の取引量等の状況によっては、保有債券を市場実勢から期待される価格で売却できない場合があります。

##### ・企業情報の開示等に係るリスク

新興諸国における企業情報の開示等の基準は、先進諸国と異なることから、投資判断に際して正確な情報を十分確保できないことがあります。

##### ・為替変動リスク



外貨建資産を円貨ベ - スにした場合、その資産価値は、為替レ - トの変動により影響を受けることとなります。為替レ - トは短期間に大幅に変動することがあります。したがって、為替の変動に伴い、当ファンドの基準価額が変動する可能性があります。為替レ - トは一般に、外国為替市場の需給、世界各国への投資メリットの差異、金利の変動その他の様々な国際的要因により決定されます。また、為替レ - トは、各国政府・中央銀行による介入、通貨管理その他の政策によっても変動する可能性があります。

## その他の留意点

### 買付および換金申込に係る制限

- ・ 買付または換金の申込日が、ルクセンブルグの銀行休業日等と同日の場合には、当該買付または換金のお申込みは受けません。
- ・ 金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止その他やむを得ない事情（投資対象国における非常事態（金融危機、デフォルト、重大な政策変更や資産凍結を含む規制の導入、自然災害、クーデターや重大な政治体制の変更、戦争等）による市場の閉鎖もしくは流動性の極端な減少等）があるときは、買付および換金のお申込みの受け付けを中止することおよび既に受け付けた当該各お申込みを取り消すことがあります。
- ・ 信託財産の資金管理を円滑に行うため、大口換金には制限を設ける場合があります。

### クーリング・オフ

- ・ ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。

### 分配金に関する留意点

- ・ 分配金は計算期間中に発生した信託報酬等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）を超過して支払われる場合がありますので、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。受益者のファンドの購入価額によっては、分配金はその支払いの一部ないし全てが実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。また、ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり率が小さかった場合も同様です。なお、分配金の支払いは純資産総額から行われますので、分配金支払いにより純資産総額は減少することになり、基準価額が下落する要因となります。

## 投資信託に関する一般的リスク

- ・ 法令や税制が変更される場合に、投資信託を保有する受益者が不利益を被る可能性があります。
- ・ 信託財産の状況によっては、目指す運用が行われなことがある場合があります。また、信託財産の減少の状況によっては、委託会社が目的とする運用が困難と判断した場合、安定運用に切り替えることがあります。
- ・ 証券市場および外国為替市場は、世界的な経済事情の急変またはその国における天災地変、政変、経済事情の変化もしくは政策の変更等の諸事情により閉鎖されることがあります。これによりファンドの運用が影響を被って基準価額の下落につながり、その結果、投資元本を下回る可能性があります。

## 投資信託に関する一般的な留意事項

- ・ 投資信託は、預貯金または保険契約とは異なり、預金保険機構、貯金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。
- ・ 投資信託は金融機関の預貯金とは異なり、元本および利息の保証はありません。投資した資産価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様が負います。

## リスク管理体制

委託会社では、取引の執行については、運用部門が投資対象・投資制限等を規定した運用ガイドラインに従って執行します。

取引の管理については、管理部門が運用ガイドラインに則って適切な運用がなされているか、および運用結果の定期的な検証を通じて、各種リスクが適切に管理されていることをモニタリング

しています。

また、それらの状況は定期的開催される各委員会に報告され、状況の把握・確認が行われるほか、適切な運用について検証が行われます。

## 4【手数料等及び税金】

## (1)【申込手数料】

買付申込受付日の翌々営業日の基準価額に、1.575%（税抜1.5%）以内で販売会社が定める率を乗じて得た額とします。

詳しくは、販売会社または下記までお問い合わせください。

委託会社のホームページ <http://www.ubs.com/japanfunds/>

委託会社の電話番号 03-5293-3700（営業日の9：00～17：00）

## (2)【換金（解約）手数料】

・換金手数料： ありません。

・信託財産留保額： ありません。

## (3)【信託報酬等】

信託報酬の総額は、計算期間を通じて毎日、信託財産の純資産総額に下記の料率を乗じて得た額とします。信託報酬は、毎計算期末または信託終了のとき信託財産中から支弁するものとします。また信託報酬に係る消費税等に相当する金額を、信託報酬支弁のとき、信託財産中から支弁します。

（年率表示、カッコ内は税抜表示）

合計	委託会社	販売会社	受託会社
1.3755% (1.31%)	0.4725% (0.45%)	0.8400% (0.80%)	0.0630% (0.06%)

## (ご参考)

投資対象となる投資信託証券の主な費用は次のとおりです。

UBS(Lux)エマージング・エコノミーズ・ファンド - グローバル・ショート・ターム(USD)I-B-accクラス

管理報酬等	<p>申込手数料：なし            解約手数料：なし            受託報酬及び管理事務代行報酬：純資産総額に対して年率0.115%以内            信託財産留保額：なし</p> <p>当ファンドに関しましては、設定もしくは解約時における基準価額の可変調整が行われることがあります。当可変調整は設定・解約の投資行動に該当する投資家のみ適用されるため、既存の受益者は資金の流出入による基準価額変動の影響を受けません。</p> <p>その他費用：ファンドにかかる事務の処理等に関する費用（訴訟費用、法律顧問への報酬、監査費用、監督当局への届出に関する費用、法定書面の印刷、翻訳費用、受益者への通知にかかる費用、上記に類するその他全ての費用）は、ファンドより実費にて支払われます。その他、証券の売買委託手数料等取引に要する費用等もファンドの負担となります。</p>
-------	---

信託財産の規模、取引量等により変動しますので、事前に金額および計算方法を表示することができません。

## UBS 短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）

信託報酬等	<p>申込手数料：なし            解約手数料：なし            信託報酬：年率0.04%（税抜年率0.04%）            信託財産留保額：なし</p> <p>その他費用：信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する費用および受託会社の立替えた立替金の利息、組入れ有価証券の売買に係る売買委託手数料等および当該売買委託手数料等に係る消費税等相当額等</p>
-------	--

信託財産の規模、取引量等により変動しますので、事前に金額および計算方法を表示することができません。

当ファンドが投資対象とする投資信託証券の管理報酬等・信託報酬率について、委託会社が試算した概算値は、当ファンドの純資産総額に対し年率0.115%程度です。

したがって、当ファンドの信託報酬率（年率1.3755%（税抜年率1.31%））を加えた、受益者が負担する実質的な基本となる報酬率は純資産総額に対して合計で年率1.4905%程度となります。

ただし、この値はあくまでも実質的な信託報酬率の目安であり、実際の投資信託証券の投資比率によって、実質的な信託報酬率は変動します。また、今後上記に掲げた費用が変更されること、あるいは投資対象とする投資信託証券が変更されることがあります。

## (4) 【その他の手数料等】

## 信託事務の諸費用

信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用および受託会社の立替えた立替金の利息は、受益者の負担とし、信託財産から支弁します。

## 売買委託手数料等

組入有価証券の売買に係る売買委託手数料等および先物取引・オプション取引等に要する費用等のファンドを運用するための費用等ならびに当該売買委託手数料等に係る消費税等相当額は、受益者の負担として信託財産から支弁します。

## 監査費用

信託財産に関する監査報酬および当該監査報酬に係る消費税等相当額は受益者の負担とし、信託財産中から支弁することができます。

## その他の諸費用

以下の諸費用および当該費用に係る消費税等相当額は受益者の負担とし、信託財産中から支弁することができます。

1. 受益権の管理事務に関連する費用
2. 有価証券届出書、有価証券報告書等の作成、印刷および提出に係る費用
3. 目論見書の作成、印刷および交付に係る費用
4. 信託約款の作成、印刷および届出に係る費用
5. 運用報告書の作成、印刷および交付に係る費用
6. ファンドの受益者に対して行う公告に係る費用ならびに信託約款の変更または信託契約の解約に係る事項を記載した書面の作成、印刷および交付に係る費用

委託会社は、前記 および の1から6の費用等の支払いをファンドのために行い、その金額を合理的に見積った結果、信託財産の純資産総額に対して年率0.05%を上限とする額を、かかる費用等の合計額とみなして、実際または予想される費用額を上限として、ファンドより受領することができます。ただし、委託会社は、信託財産の規模等を考慮して、信託の設定時および期中に、随時係る費用等の年率を見直し、これを変更することができます。

前記 および の1から6の費用等は、ファンドの計算期間を通じて毎日計上されます。かかる費用等は、毎計算期末または信託終了時に、信託財産中から委託会社に対して支弁されます。

(注) 前記 および の費用は、信託財産の規模、取引量等により変動しますので、事前に金額および計算方法を表示することができません。

なお、受益者が直接および間接的に負担する費用の合計額は、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

## (5) 【課税上の取扱い】

## 個人の受益者に対する課税

## [収益分配時]

収益分配時の普通分配金については、配当所得として課税が行われ、下記の表の期間に応じた税率により源泉徴収が行われ、確定申告は不要となります。なお、確定申告を行い、申告分離課税または総合課税（配当控除は適用されません。）を選択することができます。

## [一部解約時および償還時]

解約価額および償還価額から取得費（申込手数料および申込手数料に係る消費税等相当額を含みます。）を控除した利益は、譲渡所得とみなして課税が行われ、下記の表の期間に応じた税率による申告分離課税が適用となります。なお、特定口座（源泉徴収選択口座）をご利用の場合は確定申告は不要です。

期間	税率
平成25年12月31日まで	10.147%（所得税7%、復興特別所得税0.147% （注）および地方税3%）
平成26年1月1日から	20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315% （注）および地方税5%）

(注) 平成49年12月31日までは、基準所得税額に2.1%の税率を乗じた復興特別所得税が課されま

す。

## &lt; 損益通算 &gt;

一部解約時および償還時の損益については、確定申告により上場株式等の譲渡損益および申告分離課税を選択した場合の上場株式等の配当所得との損益通算が可能となります。

## 法人の受益者に対する課税

法人の受益者が支払いを受ける分配金のうち課税扱いとなる普通分配金ならびに一部解約時および償還時の個別元本超過額については、下記の表の期間に応じた税率で源泉徴収され、法人の受取額となります。地方税の源泉徴収はありません。なお、当ファンドについては、益金不算入制度は適用されません。

期間	税率
平成25年12月31日まで	7.147%（所得税7%および復興特別所得税0.147%（注））
平成26年1月1日から	15.315%（所得税15%および復興特別所得税0.315%（注））

（注）平成49年12月31日までは、基準所得税額に2.1%の税率を乗じた復興特別所得税が課されません。

## 個別元本について

追加型株式投資信託について、受益者毎の信託時の受益権の価額等が当該受益者の元本（個別元本）にあたります。

受益者が同一ファンドの受益権を複数回買付した場合、個別元本は、当該受益者が追加信託を行うつど当該受益者の受益権口数で加重平均することにより算出されます。

ただし、同一ファンドを複数の販売会社で買付する場合には各販売会社毎に個別元本の算出が行われます。また、同一販売会社であっても複数支店等で同一ファンドを買付する場合には当該支店毎に、個別元本の算出が行われる場合があります。

受益者が元本払戻金（特別分配金）を受け取った場合、分配金発生時にその個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の当該受益者の個別元本となります。

## 分配金の課税

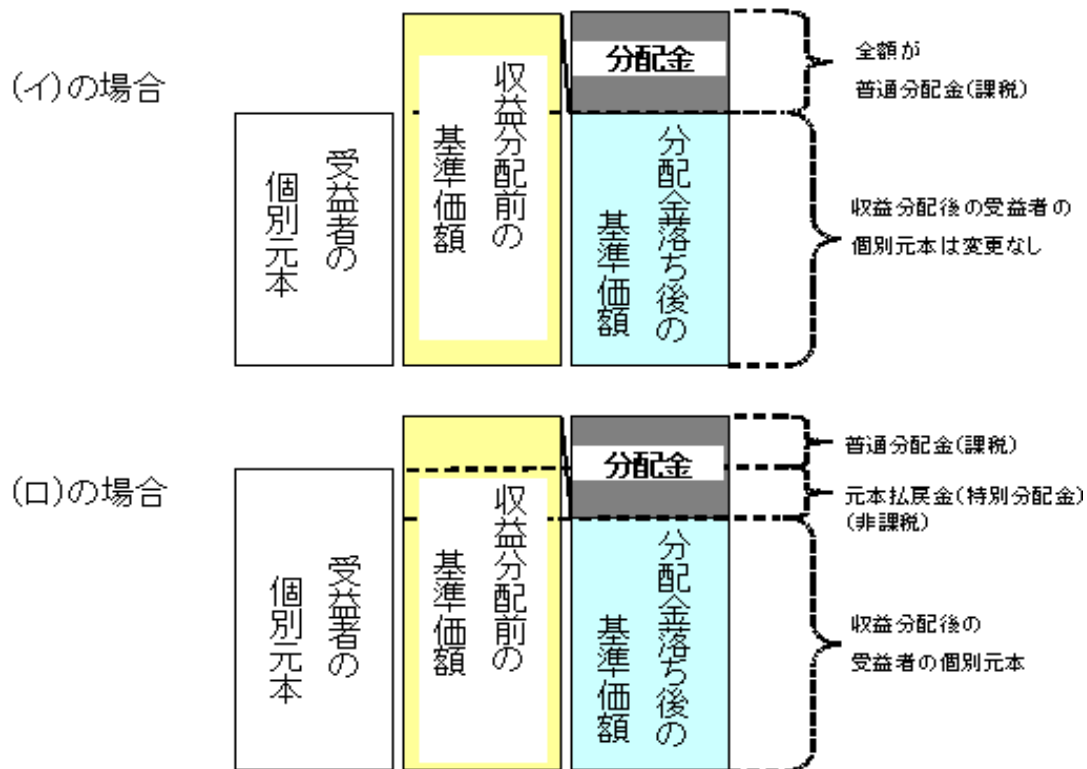
追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」（受益者毎の元本の一部払戻しに相当する部分）の区分があります。

受益者が分配金を受け取る際、

- （イ）当該分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本と同額の場合または当該受益者の個別元本を上回っている場合には、当該分配金の全額が普通分配金となり、
- （ロ）当該分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、当該分配金から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。

なお、受益者が元本払戻金（特別分配金）を受け取った場合、分配金発生時にその個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の当該受益者の個別元本となります。

## &lt;分配金に関するイメージ&gt;



課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家に確認されることをお勧めいたします。  
 なお、税法等が改正された場合には、前記の内容は変更となる場合があります。

## &lt; 参考情報 &gt;

## [ ファンドの費用 ]

## ・ 投資者が直接的に負担する費用

時期	項目	費用
購入時	購入時手数料	購入申込受付日の翌々営業日の基準価額に、 <b>1.575%（税抜1.5%）以内</b> で販売会社が定める率を乗じて得た額を販売会社が定める方法により支払うものとします。
換金時	信託財産留保額	ありません。

## ・ 投資者が信託財産で間接的に負担する費用

時期	項目	費用																					
保有時	運用管理費用（信託報酬）	<p>日々の純資産総額に<b>年率1.3755%（税抜年率1.31%）</b>を乗じて得た額とします。なお、当ファンドが投資対象とする投資信託証券の管理報酬等が当ファンドの純資産総額に対して年率0.115%程度（委託会社が試算した概算値）がかかります。したがって、当ファンドの信託報酬に加えた基本となる報酬率は、実質的には当ファンドの純資産総額に対して<b>年率1.4905%程度</b>となります。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">（年率表示、カッコ内は税抜表示）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ファンドの運用管理費用（信託報酬）</td> <td></td> <td>1.3755%（1.31%）</td> </tr> <tr> <td>（内訳）</td> <td>（委託会社）</td> <td>0.4725%（0.45%）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>（販売会社）</td> <td>0.8400%（0.80%）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>（受託会社）</td> <td>0.0630%（0.06%）</td> </tr> <tr> <td>投資対象とする投資信託証券</td> <td></td> <td>0.115%*</td> </tr> <tr> <td>実質的な負担</td> <td></td> <td>1.4905%程度</td> </tr> </tbody> </table> <p>* 委託会社が試算した概算値です。 運用管理費用（信託報酬）は毎計算期末または信託終了のときファンドから支払われます。</p>	（年率表示、カッコ内は税抜表示）			ファンドの運用管理費用（信託報酬）		1.3755%（1.31%）	（内訳）	（委託会社）	0.4725%（0.45%）		（販売会社）	0.8400%（0.80%）		（受託会社）	0.0630%（0.06%）	投資対象とする投資信託証券		0.115%*	実質的な負担		1.4905%程度
（年率表示、カッコ内は税抜表示）																							
ファンドの運用管理費用（信託報酬）		1.3755%（1.31%）																					
（内訳）	（委託会社）	0.4725%（0.45%）																					
	（販売会社）	0.8400%（0.80%）																					
	（受託会社）	0.0630%（0.06%）																					
投資対象とする投資信託証券		0.115%*																					
実質的な負担		1.4905%程度																					
	その他の費用・手数料	<p>・ 監査報酬および法定手続き（書類の作成、印刷、交付等）に関する費用など（日々の純資産総額に対して上限年率0.05%）を間接的にご負担いただく場合があります。 原則として、毎計算期末または信託終了のときファンドから支払われます。</p> <p>・ 信託財産に関する租税、組入有価証券の売買委託手数料、外国での資産の保管費用などが、原則として費用発生都度、ファンドから支払われます。 信託財産の規模、取引量等により変動しますので、事前に金額および計算方法を表示することができません。</p>																					

投資者の皆様にご負担いただく手数料などの合計額については、保有期間や運用の状況などに応じて異なりますので、表示することはできません。

## [ 税金 ]

税金は表に記載の時期に適用されます。

以下の表は、個人投資者の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

時期	項目	税金
分配時	所得税および地方税	<p>配当所得として課税 普通分配金に対して10.147%</p>
換金（解約）時および償還時	所得税および地方税	<p>譲渡所得として課税 換金（解約）時および償還時の差益（譲渡益）に対して10.147%</p>

上記は平成25年4月末現在のものです。平成26年1月1日以降は20.315%となる予定です。

なお、税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。

法人の場合は上記と異なります。

税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

## 5【運用状況】

## (1)【投資状況】

(2013年4月30日現在)

資産の種類	国または地域	時価合計 (円)	投資比率 (%)
投資信託受益証券	ルクセンブルグ	96,037,474	98.06
	日本	90,108	0.09
	小計	96,127,582	98.15
現金・預金・その他の資産(負債控除後)	-	1,807,694	1.84
合計(純資産総額)	-	97,935,276	100.00

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

## (2)【投資資産】

## 【投資有価証券の主要銘柄】

(2013年4月30日現在)

国/ 地域	種類	銘柄名	数量	帳簿価額 単価 (円)	帳簿価額 金額 (円)	評価額 単価 (円)	評価額 金額 (円)	投資 比率 (%)
ルクセン ブルグ	投資信託 受益証券	UBS(Lux)エマージング・エコノミーズ・ ファンド- グローバル・ショート・ター ム(USD) I-B-acc	8,938.074	10,601.87	94,760,317	10,744.76	96,037,474	98.06
日本	投資信託 受益証券	U B S 短期円金利プラス・ファンド (適格機関投資家向け)	89,875	1.0025	90,099	1.0026	90,108	0.09

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

## 種類及び業種別投資比率(2013年4月30日現在)

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	98.15
合計	98.15

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

## 【投資不動産物件】

該当事項はありません。(2013年4月30日現在)

## 【その他投資資産の主要なもの】

該当事項はありません。(2013年4月30日現在)



## (3) 【運用実績】

## 【純資産の推移】

2013年4月30日および同日1年以内における各月末ならびに下記計算期間末の純資産の推移は次の通りです。

	純資産総額 (百万円) (分配落)	純資産総額 (百万円) (分配付)	1口当たり 純資産額 (円) (分配落)	1口当たり 純資産額 (円) (分配付)
第1期計算期間末 (2011年3月15日)	262	262	1.0111	1.0111
第2期計算期間末 (2011年9月15日)	223	223	0.9321	0.9321
第3期計算期間末 (2012年3月15日)	214	214	1.0158	1.0158
第4期計算期間末 (2012年9月18日)	154	154	0.9614	0.9614
第5期計算期間末 (2013年3月15日)	45	45	1.1566	1.1566
2012年4月末日	205	-	0.9740	-
2012年5月末日	191	-	0.9064	-
2012年6月末日	147	-	0.9124	-
2012年7月末日	148	-	0.9196	-
2012年8月末日	149	-	0.9291	-
2012年9月末日	151	-	0.9396	-
2012年10月末日	155	-	0.9647	-
2012年11月末日	158	-	0.9828	-
2012年12月末日	55	-	1.0464	-
2013年1月末日	33	-	1.1052	-
2013年2月末日	43	-	1.1131	-
2013年3月末日	43	-	1.1231	-
2013年4月30日	97	-	1.2290	-

## 【分配の推移】

期間	1口当たりの分配金(円)
第1期計算期間	0
第2期計算期間	0
第3期計算期間	0
第4期計算期間	0
第5期計算期間	0

## 【収益率の推移】

期間	収益率(%)
第1期計算期間	1.1
第2期計算期間	7.8
第3期計算期間	9.0
第4期計算期間	5.4
第5期計算期間	20.3

## (4) 【設定及び解約の実績】

期間	設定口数	解約口数
第1期計算期間	259,273,699	-
第2期計算期間	-	19,605,869
第3期計算期間	-	28,832,466
第4期計算期間	-	49,706,731
第5期計算期間	8,692,339	130,732,438

(注) 第1期計算期間の設定口数には、当初設定口数を含みます。

(注) 本邦外における設定及び解約の実績はありません。

## &lt; 参考情報 &gt;

**基準価額・純資産の推移**(2013年4月30日現在)

※基準価額(分配金再投資)は、運用管理費用(信託報酬)控除後、税引前分配金を再投資したものと算出。

**分配の推移**(1万口当たり、税引前)

2011年3月	0円
2011年9月	0円
2012年3月	0円
2012年9月	0円
2013年3月	0円
設定来累計	0円

**主要な資産の状況**(2013年4月30日現在)

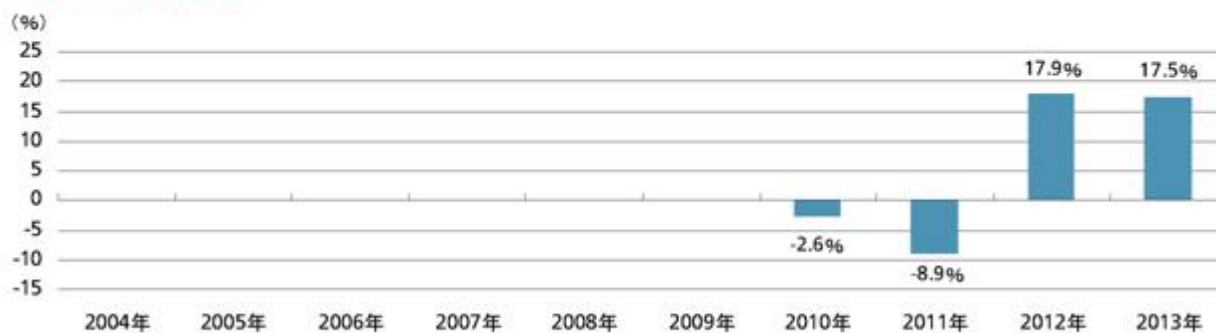
## 資産別比率

銘柄名	投資比率
UBS(Lux)エマーゼンク・エコノミース・ファンド・グローバル・ショート・ターム (USD) I-B-acc	98.06%
UBS短期円金利プラス・ファンド(適格機関投資家向け)	0.09%
現金・預金・その他の資産	1.84%
合計	100.00%

## 組入上位10銘柄

	銘柄名	償還日	格付	構成比
1	メキシコ国債	2013/9/19	A-	4.4%
2	メキシコ国債	2015/12/17	A-	4.3%
3	トルコ国債	2013/7/17	BBB	3.1%
4	トルコ国債	2014/4/9	BBB	2.9%
5	ハンガリー国債	2013/5/29	BB	2.9%
6	トルコ国債	2014/5/21	BBB	2.8%
7	韓国国債	2013/12/2	AA-	2.8%
8	欧州投資銀行債	2013/10/21	AAA	2.4%
9	メキシコ国債	2013/11/14	A-	2.4%
10	コロンビア国債	2015/11/16	BBB	2.2%

※構成比は、評価基準日時点の指定外国投資信託の純資産に占める割合です。

**年間収益率の推移**(2013年4月30日現在)

※2010年については、当初設定日(2010年9月14日)から年末まで、2013年については年初から4月末までの騰落率。

※税引前分配金を再投資したものと算出。

※ファンドには、ベンチマークはありません。

## 第2【管理及び運営】

### 1【申込（販売）手続等】

#### （申込期間）

平成25年6月15日から平成25年12月16日まで

なお、申込期間は、上記期間満了前に有価証券届出書を提出することにより更新されます。

#### （買付申込の受付）

- ・ 原則として販売会社の営業日の午後3時までに、買付申込が行われ、かつ買付申込にかかる販売会社所定の事務手続が完了したものを当日の申込分とします。
- ・ 「自動けいぞく投資コース」をご利用の場合、買付申込者は、販売会社と「自動けいぞく投資約款」に基づく分配金再投資に関する契約（同様の権利義務関係を規定する名称の異なる契約または規定を含みます。）を締結していただきます。

買付申込者は販売会社に買付申込と同時にまたは予め、自己のために開設されたファンドの受益権の振替を行うための振替機関等の口座を示すものとし、当該口座に当該買付申込者にかかる口数の増加の記載または記録が行われます。なお、販売会社は、当該買付申込の代金の支払いと引き換えに、当該口座に当該買付申込者にかかる口数の増加の記載または記録を行うことができます。委託会社は、追加信託により分割された受益権について、振替機関等の振替口座簿への新たな記載または記録をするため社振法に定める事項の振替機関への通知を行うものとします。振替機関等は、委託会社から振替機関への通知があった場合、社振法の規定にしたがい、その備える振替口座簿への新たな記載または記録を行います。受託会社は、追加信託により生じた受益権については追加信託のつど、振替機関の定める方法により、振替機関へ当該受益権にかかる信託を設定した旨の通知を行います。

#### （買付単位）

- ・ 1円または1口単位を最低単位として、販売会社が独自に定める単位とします。  
「自動けいぞく投資コース」において収益分配金を再投資する場合には、1口単位とします。  
詳しくは、販売会社または下記までお問い合わせください。  
委託会社のホームページ <http://www.ubs.com/japanfunds/>  
委託会社の電話番号 03-5293-3700（営業日の9：00～17：00）

#### （買付価額）

買付申込受付日の翌々営業日の基準価額（当初元本1口＝1円）とします。

「自動けいぞく投資コース」において収益分配金を再投資する場合には、各計算期間終了日の基準価額とします。

#### （買付代金の支払い）

販売会社の指定する期日までに申込代金をお申込みの販売会社にお支払いください。

#### （買付申込受付の中止等）

- ・ 金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止その他やむを得ない事情（投資対象国における非常事態（金融危機、デフォルト、重大な政策変更や資産凍結を含む規制の導入、自然災害、クーデターや重大な政治体制の変更、戦争等）による市場の閉鎖もしくは流動性の極端な減少等）があるときは買付申込の受付を中止すること、および既に受付けた買付申込を取消することがあります。

#### （買付申込不可日）

- ・ 買付申込日が、ルクセンブルグの銀行休業日等と同日の場合には、買付申込は受け付けません。

### 2【換金（解約）手続等】

#### （換金の受付）

- ・ 原則として販売会社の営業日の午後3時までに、換金申込が行われ、かつ換金申込にかかる販売会社所定の事務手続が完了したものを当日の申込分とします。

（注）換金（解約）の請求を行う受益者は、その口座が開設されている振替機関等に対して当該受益者の請求に係る信託契約の一部解約を委託会社が行うのと引き換えに、当該一部解約に係る受益権の口数と同口数の抹消の申請を行うものとし、社振法の規定にしたがい当該振替機関等の口座において当該口数の減少の記載または記録が行われます。

換金請求を受益者がするときは、振替受益権をもって行うものとします。

#### （換金単位）

- ・ 1円または1口単位を最低単位として販売会社が独自に定める単位とします。

詳しくは、販売会社または下記までお問い合わせください。

委託会社のホームページ <http://www.ubs.com/japanfunds/>

委託会社の電話番号 03-5293-3700（営業日の9：00～17：00）

（換金価額）

- ・ 換金申込受付日の翌々営業日の基準価額とします。  
換金時の費用や税金についての詳細は前記「第1 ファンドの状況 4 手数料等及び税金」をご覧ください。

（換金代金の支払い）

- ・ 原則として、換金申込受付日から起算して6営業日目からお申込みの販売会社でお支払いします。

（換金申込受けの中止等）

- ・ 金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止その他やむを得ない事情（投資対象国における非常事態（金融危機、デフォルト、重大な政策変更や資産凍結を含む規制の導入、自然災害、クーデターや重大な政治体制の変更、戦争等）による市場の閉鎖もしくは流動性の極端な減少等）があるときは換金申込の受けを中止すること、およびすでに受け付けた換金申込を取消すことがあります。
- ・ 前記の換金申込の受けが中止された場合には、受益者は当該受付中止以前に行った当日の換金申込を撤回できます。ただし、受益者がその換金申込を撤回しない場合には、当該受益権の換金価額は、当該受付中止を解除した後の最初の基準価額の計算日に換金申込を受け付けたものとして計算された価額とします。
- ・ 信託財産の資金管理を円滑に行うため、大口換金には制限を設ける場合があります。

（換金申込不可日）

- ・ 換金申込日が、ルクセンブルグの銀行休業日等と同日の場合には、換金申込は受け付けません。

### 3【資産管理等の概要】

#### (1)【資産の評価】

（基準価額の算定）

- ・ 基準価額とは、信託財産に属する資産を法令および一般社団法人投資信託協会規則にしたがって時価または一部償却原価法により評価して得た信託財産の資産総額から負債総額を控除した金額（以下「純資産総額」といいます。）を、計算日における受益権総口数で除した1口当たりの金額をいいます。当ファンドの場合、1万口当たりで表示されます。  
なお、外貨建資産（外貨建有価証券、預金およびその他の資産をいいます。）の円換算については、原則としてわが国における計算日の対顧客電信売買相場の仲値によって計算します。

（基準価額の算出頻度と公表）

- ・ 基準価額は、委託会社において毎営業日算出され、販売会社にお問い合わせ頂くことにより知ることができるほか、原則として計算日の翌日付の日本経済新聞朝刊に掲載されます。また委託会社のホームページでご覧いただくことも出来ます。

委託会社のホームページ <http://www.ubs.com/japanfunds/>

委託会社の電話番号 03-5293-3700（営業日の9：00～17：00）

#### (2)【保管】

受益権の帰属は、振替機関等の振替口座簿に記載または記録されることにより定まり、受益証券を発行しませんので、受益証券の保管に関する該当事項はありません。

#### (3)【信託期間】

平成22年9月14日から平成32年3月16日までとします。ただし、委託会社は、信託期間満了前に、信託期間の延長が受益者に有利であると認めるときは、受託会社と協議のうえ、信託期間を延長することができます。また、後記「(5)その他[信託の終了]」に該当する場合は、信託を終了させることがあります。

#### (4)【計算期間】

原則として毎年3月16日から9月15日までおよび9月16日から翌年3月15日までとします。ただし、計算期間終了日に該当する日が休業日の場合は翌営業日までとします。

#### (5)【その他】

[信託の終了]

（信託契約の解約）

- a. 委託会社は、信託期間中において、信託契約を解約することが受益者のため有利であると認めるとき、信託契約の一部解約により純資産総額が10億円を下回ることとなったとき、またはやむを

得ない事情が発生したときは、受託会社と合意のうえ、信託契約を解約し、信託を終了させることができます。この場合において、委託会社は、あらかじめ、解約しようとする旨を監督官庁に届け出ます。

- b. 委託会社は、前記a.の事項について、書面による決議（以下「書面決議」といいます。）を行います。この場合において、あらかじめ、書面決議の日ならびに信託契約の解約の理由などの事項を定め、当該決議の日の2週間前までに、信託契約に係る知れている受益者に対し、書面をもってこれらの事項を記載した書面決議の通知を発送します。
- c. 前記b.の書面決議において、受益者（委託会社およびこの信託の信託財産にこの信託の受益権が属するときの当該受益権に係る受益者としての受託会社を除きます。以下本c.において同じ。）は受益権の口数に応じて、議決権を有し、これを行行使することができます。なお、知れている受益者が議決権を行行使しないときは、当該知れている受益者は書面決議について賛成するものとみなします。
- d. 前記b.の書面決議は議決権を行行使することができる受益者の半数以上であって、当該受益者の議決権の3分の2以上に当たる多数をもって行います。
- e. 前記b.からd.までの規定は、委託会社が信託契約の解約について提案をした場合において、当該提案につき、信託契約に係るすべての受益者が書面または電磁的記録により同意の意思表示をしたときには適用しません。また、信託財産の状態に照らし、真にやむを得ない事情が生じている場合であって、前記b.からd.までに規定する信託契約の解約の手続を行うことが困難な場合には適用しません。

（信託契約に関する監督官庁の命令）

委託会社は、監督官庁より信託契約の解約の命令を受けたときは、その命令にしたがい、信託契約を解約し信託を終了させます。

（委託会社の登録取消等に伴う取扱い）

- a. 委託会社が監督官庁より登録の取消を受けたとき、解散したときまたは業務を廃止したときは、委託会社は、信託契約を解約し、信託を終了させます。
- b. 前記a.の規定にかかわらず、監督官庁が信託契約に関する委託会社の業務を他の投資信託委託会社に引き継ぐことを命じたときは、この信託は、後記[信託約款の変更]の書面決議が否決となる場合を除き、当該投資信託委託会社と受託会社との間において存続します。

（受託会社の辞任および解任に伴う取扱い）

- a. 受託会社は、委託会社の承諾を受けてその任務を辞任することができます。受託会社とその任務に違反して信託財産に著しい損害を与えたことその他重要な事由があるときは、委託会社または受益者は、裁判所に受託会社の解任を申立てることができます。受託会社が辞任した場合、または裁判所が受託会社を解任した場合、委託会社は、後記[信託約款の変更]の規定にしたがい、新受託会社を選任します。なお、受益者は、上記によって行う場合を除き、受託会社を解任することはできないものとします。
- b. 委託会社が新受託会社を選任できないときは、委託会社は信託契約を解約し、信託を終了させます。

[運用報告書の作成]

委託会社は、毎年3月および9月の決算時ならびに償還時に運用経過、組入有価証券の内容および有価証券の売買状況などを記載した運用報告書を作成し、販売会社を通じて知れている受益者に対して交付します。

[信託約款の変更]

- a. 委託会社は、受益者の利益のため必要と認めるときまたはやむを得ない事情が発生したときは、受託会社と合意のうえ、信託約款を変更することまたはこの信託と他の信託との併合（投資信託及び投資法人に関する法律第16条第2号に規定する「委託者指図型投資信託の併合」をいいます。以下同じ。）を行うことができるものとし、あらかじめ、変更または併合しようとする旨およびその内容を監督官庁に届け出ます。なお、信託約款は[信託約款の変更]に定める以外の方法によって変更することができないものとします。
- b. 委託会社は、前記a.の事項（前記a.の変更事項にあつては、その内容が重大なものに該当する場合に限ります。以下、併合と合わせて「重大な約款の変更等」といいます。）について、書面決議を行います。この場合において、あらかじめ、書面決議の日ならびに重大な約款の変更等の内容およびその理由などの事項を定め、当該決議の日の2週間前までに、信託約款に係る知れている受益者に対し、書面をもってこれらの事項を記載した書面決議の通知を発送します。
- c. 前記b.の書面決議において、受益者（委託会社およびこの信託の信託財産にこの信託の受益権が属するときの当該受益権に係る受益者としての受託会社を除きます。）は受益権の口数に応じて、議決権を有し、これを行行使することができます。なお、知れている受益者が議決権を行行使しないときは、当該知れている受益者は書面決議について賛成するものとみなします。
- d. 前記b.の書面決議は議決権を行行使することができる受益者の半数以上であって、当該受益者の議決権の3分の2以上に当たる多数をもって行います。

- e. 書面決議の効力は、この信託のすべての受益者に対してその効力を生じます。
- f. 前記b. からe. までの規定は、委託会社が重大な約款の変更等について提案をした場合において、当該提案につき、信託約款に係るすべての受益者が書面または電磁的記録により同意の意思表示をしたときには適用しません。
- g. 前記a. からf. にかかわらず、この投資信託において併合の書面決議が可決された場合であっても、当該併合にかかる一または複数の他の投資信託において当該併合の書面決議が否決された場合は、当該他の投資信託との併合を行うことはできません。

[関係法人との間の契約書の内容について]

委託会社と販売会社との間で締結する「投資信託の募集・販売等に関する契約」(同様の権利義務を規定する名称の異なる契約を含みます。)は、契約終了の3ヵ月前までに当事者の一方から別段の意思表示のないときは、原則1年毎に自動的に更新されるものとします。

#### 4【受益者の権利等】

受益者の有する主な権利は次のとおりです。

##### (1) 分配金受領権

受益者は、分配金を、自己に帰属する受益権の口数に応じて受領する権利を有します。

分配金は、決算日において振替機関等の振替口座簿に記載または記録されている受益者に、原則として決算日から起算して5営業日目までにお支払いを開始します。

なお、「自動けいぞく投資コース」をお申込みの場合は、原則として分配金は税引後、無手数料で再投資されますが、再投資により増加した受益権は、振替口座簿に記載または記録されます。

ただし、受益者が分配金について支払開始日から5年間その支払いを請求しないときは、その権利を失い、受託会社から交付を受けた金銭は委託会社に帰属します。

##### (2) 償還金受領権

受益者は、償還金(信託終了時における信託財産の純資産総額を受益権口数で除した額をいいます。以下同じ。)を持分に応じて請求する権利を有します。

償還金は、信託終了日後1か月以内の委託会社の指定する日(原則として信託終了日から起算して5営業日目まで)から、信託終了日において振替機関等の振替口座簿に記載または記録されている受益者(信託終了日以前において一部解約が行われた受益権にかかる受益者を除きます。また、当該信託終了日以前に設定された受益権で買付申込代金支払前のため販売会社の名義で記載または記録されている受益権については原則として買付申込者としてします。)に支払います。なお、当該受益者は、その口座が開設されている振替機関等に対して委託会社がこの信託の償還をするのと引換えに、当該償還にかかる受益権の口数と同口数の抹消の申請を行うものとし、社振法の規定にしたがい当該振替機関等の口座において当該口数の減少の記載または記録が行われます。

償還金の支払いは、販売会社の営業所等において行うものとします。

ただし、受益者が償還金について支払開始日から10年間その支払いを請求しないときは、その権利を失い、受託会社から交付を受けた金銭は委託会社に帰属します。

##### (3) 一部解約の実行請求権

受益者は、自己に帰属する受益権について原則として毎日、販売会社を通じて、委託会社に対して一部解約の実行を請求する権利を有します。

受取代金の支払いは、販売会社の本・支店・営業所等において原則として、解約請求の受付日から起算して6営業日目からお支払いいたします。

##### (4) 帳簿閲覧権

受益者は委託会社に対して、その営業時間内にファンドの信託財産に関する帳簿書類の閲覧を請求する権利を有します。

##### (5) 信託契約の解約または重大な約款の変更等に反対し受益権の買取りを請求する権利(反対者の買取請求権)

信託契約の解約または重大な約款の変更等が行われる場合において、書面決議において当該議案に反対した受益者は、自己に帰属する受益権を、受託会社に信託財産をもって買取よう請求をすることができます。この買取請求の内容および買取請求の手續に関する事項は、前記の「[信託の終了](信託契約の解約)b.」または「[信託約款の変更]b.」に規定する書面に付記します。

### 第3【ファンドの経理状況】

- (1) 当ファンドの財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和38年大蔵省令第59号）ならびに同規則第2条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」（平成12年総理府令第133号）に基づいて作成しております。  
なお、財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。
- (2) 当ファンドの計算期間は6ヵ月であるため、財務諸表は6ヵ月毎に作成しております。
- (3) 当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第5期計算期間（平成24年9月19日から平成25年3月15日まで）の財務諸表について、新日本有限責任監査法人により監査を受けております。



## 1【財務諸表】

UBS ニューエコノミー通貨・短期債券ファンド

## (1)【貸借対照表】

(単位：円)

	前期 平成24年 9月18日現在	当期 平成25年 3月15日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産		
預金	30	51
コール・ローン	1,462,381	1,638,221
投資信託受益証券	153,536,835	44,302,525
未収入金	1,179,000	-
未収利息	2	2
流動資産合計	156,178,248	45,940,799
資産合計	156,178,248	45,940,799
<b>負債の部</b>		
流動負債		
派生商品評価勘定	15,450	-
未払受託者報酬	55,425	32,296
未払委託者報酬	1,154,604	672,802
その他未払費用	37,354	24,127
流動負債合計	1,262,833	729,225
負債合計	1,262,833	729,225
<b>純資産の部</b>		
元本等		
元本	161,128,633	39,088,534
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	6,213,218	6,123,040
（分配準備積立金）	733,269	4,628,322
元本等合計	154,915,415	45,211,574
純資産合計	154,915,415	45,211,574
負債純資産合計	156,178,248	45,940,799

## (2)【損益及び剰余金計算書】

(単位：円)

	前期		当期	
	自 平成24年 3月16日	至 平成24年 9月18日	自 平成24年 9月19日	至 平成25年 3月15日
<b>営業収益</b>				
受取利息		507		1,069
有価証券売買等損益		211,344		784,937
為替差損益		13,157,890		15,946,377
<b>営業収益合計</b>		<b>12,946,039</b>		<b>16,732,383</b>
<b>営業費用</b>				
受託者報酬		55,425		32,296
委託者報酬		1,154,604		672,802
その他費用		42,175		35,119
<b>営業費用合計</b>		<b>1,252,204</b>		<b>740,217</b>
<b>営業利益又は営業損失（ ）</b>		<b>14,198,243</b>		<b>15,992,166</b>
経常利益又は経常損失（ ）		14,198,243		15,992,166
<b>当期純利益又は当期純損失（ ）</b>		<b>14,198,243</b>		<b>15,992,166</b>
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）		5,438,227		9,849,640
<b>期首剰余金又は期首欠損金（ ）</b>		<b>3,332,474</b>		<b>6,213,218</b>
剰余金増加額又は欠損金減少額		-		6,193,732
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額		-		5,041,128
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額		-		1,152,604
<b>剰余金減少額又は欠損金増加額</b>		<b>785,676</b>		<b>-</b>
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額		785,676		-
<b>分配金</b>		<b>-</b>		<b>-</b>
<b>期末剰余金又は期末欠損金（ ）</b>		<b>6,213,218</b>		<b>6,123,040</b>

## (3)【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

## 1. 有価証券の評価基準及び評価方法

投資信託受益証券

移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。

時価評価にあたっては、投資信託受益証券の基準価額で評価しております。

## 2. デリバティブ等の評価基準及び評価方法

為替予約取引

個別法に基づき、原則として時価で評価しております。時価評価にあたっては、原則として、わが国における計算期間末日の対顧客先物売買相場の仲値によって計算しております。

## 3. 外貨建資産・負債の本邦通貨への換算基準

信託財産に属する外貨建資産・負債の円換算は、原則として、わが国における計算期間末日の対顧客電信売買相場の仲値によって計算しております。

## 4. 収益及び費用の計上基準

有価証券売買等損益及び為替差損益の計上基準

約定日基準で計上しております。

## 5. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項

## (1) 外貨建取引等の処理基準

外貨建取引については、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)第60条に基づき、取引発生時の外国通貨の額をもって記録する方法を採用しております。但し、同第61条に基づき、外国通貨の売却時において、当該外国通貨に加えて、外貨建資産等の外貨基金勘定および外貨建各損益勘定の前日の外貨建純資産額に対する当該売却外国通貨の割合相当額を当該外国通貨の売却時の外国為替相場等で円換算し、前日の外貨基金勘定に対する円換算した外貨基金勘定の割合相当の邦貨建資産等の外国投資勘定と、円換算した外貨基金勘定を相殺した差額を為替差損益とする計理処理を採用しております。

## (2) 計算期間末日の取扱い

平成24年9月15日が休日のため、前計算期間末日を平成24年9月18日としております。このため当計算期間は178日となっております。

## (3) 金融商品の時価に関する補足情報

金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。

## (貸借対照表に関する注記)

項目	前期 平成24年 9月18日現在	当期 平成25年 3月15日現在
1. 計算期間末日における受益権の総数	161,128,633口	39,088,534口
2. 元本の欠損	貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は6,213,218円です。	-
3. 計算期間末日における1口当たり純資産額 (1万口当たり純資産額)	0.9614円 (9,614円)	1.1566円 (11,566円)

## (損益及び剰余金計算書に関する注記)

前期 自 平成24年 3月16日 至 平成24年 9月18日	当期 自 平成24年 9月19日 至 平成25年 3月15日
<p>分配金の計算過程</p> <p>計算期間末における配当等収益から費用を控除した額(0円)、有価証券売買等損益から費用を控除した額(0円)、信託約款に規定される収益調整金(92円)、および分配準備積立金(733,269円)より分配対象収益は、733,361円(1万口当たり45円)ですが、分配を行っておりません。</p>	<p>分配金の計算過程</p> <p>計算期間末における配当等収益から費用を控除した額(531円)、有価証券売買等損益から費用を控除した額(4,489,463円)、信託約款に規定される収益調整金(1,494,718円)、および分配準備積立金(138,328円)より分配対象収益は、6,123,040円(1万口当たり1,566円)ですが、分配を行っておりません。</p>

## (金融商品に関する注記)

## 金融商品の状況に関する事項

項目	前期 自 平成24年 3月16日 至 平成24年 9月18日	当期 自 平成24年 9月19日 至 平成25年 3月15日
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託として、投資信託受益証券等の金融商品を主要投資対象とし、信託約款に定める「運用の基本方針」に基づき運用を行っております。	同左
2. 金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	当ファンドが保有する金融商品の種類は、投資信託受益証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務です。また、当ファンドが投資信託受益証券への投資を通じて保有する主な金融資産は、公社債、為替予約取引等です。これらは、金利変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク、流動性リスクに晒されております。なお、為替予約取引は、外貨建金銭債権債務の為替変動リスクを低減する目的で利用しております。	当ファンドが保有する金融商品の種類は、投資信託受益証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務です。また、当ファンドが投資信託受益証券への投資を通じて保有する主な金融資産は、公社債、為替予約取引等です。これらは、金利変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク、流動性リスクに晒されております。

3.金融商品に係るリスク管理体制	<p>取引の執行については、投資対象、投資制限等を規定した運用ガイドラインに従って運用部門が執行します。</p> <p>管理部門は、運用ガイドラインに則って適切な運用がされているかおよび、運用結果の定期的な検証を通じて、下記に掲げる各種リスクが適切に管理されていることをモニタリングしています。</p> <p>また、それらの状況は定期的開催される各委員会に報告され、状況の把握・確認が行われるほか、適切な運営について検証が行われます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市場リスク</li> </ul> <p>ファンドのパフォーマンスが一定の許容範囲内にあるかどうかモニタリングし、リターンの変動を注視することで市場リスクが適切に管理されていることを確認しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・信用リスク、流動性リスク</li> </ul> <p>運用ガイドラインに従って、証券格付や、証券や発行体への集中投資制限をモニタリングし、投資対象に関するこれらのリスクが適切に管理されていることを確認しています。</p> <p>また、取引先の信用リスクについては、グループポリシーで認められた相手に限定することで、これを管理しています。</p>	同左
------------------	---	----

## 金融商品の時価等に関する事項

項目	前期 平成24年 9月18日現在	当期 平成25年 3月15日現在
1.貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額	金融商品は原則として全て時価評価されているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。	同左
2.金融商品時価の算定方法並びに有価証券及びデリバティブ取引に関する事項	<p>(1)有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品 有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品については、短期間で決済されることから、帳簿価額は時価と近似しているため、当該帳簿価額を時価としております。</p> <p>(2)有価証券 売買目的有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記「1.有価証券の評価基準及び評価方法」に記載しております。</p> <p>(3)デリバティブ取引 デリバティブ取引等に関する注記に記載しております。</p>	<p>(1)有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品 同左</p> <p>(2)有価証券 売買目的有価証券 同左</p> <p>(3)デリバティブ取引 同左</p>

3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	デリバティブ取引に関する事項についての契約額等は、あくまでもデリバティブ取引における名目的な契約額であり、当該金額自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。	
----------------------------	---	--

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

種類	前期 平成24年 9月18日現在	当期 平成25年 3月15日現在
	当計算期間の損益に 含まれた評価差額(円)	当計算期間の損益に 含まれた評価差額(円)
投資信託受益証券	2,780,837	256,127
合計	2,780,837	256,127

(デリバティブ取引等に関する注記)

取引の時価等に関する事項

通貨関連

前期（平成24年 9月18日現在）

区分	種類	契約額等(円)		時価(円)	評価損益(円)
			うち1年超 (円)		
市場取引以外の取引	為替予約取引 売 建 米ドル	1,163,400	-	1,178,850	15,450
	合計	1,163,400	-	1,178,850	15,450

当期（平成25年 3月15日現在）

該当事項はありません。

(注1)時価の算定方法

為替予約の時価

1. 計算期間末日に対顧客先物売買相場の仲値が発表されている外貨については以下のように評価しております。

計算期間末日において為替予約の受渡日(以下「当該日」といいます。)の対顧客先物売買相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約は当該対顧客先物売買相場の仲値により評価しております。

計算期間末日において当該日の対顧客先物売買相場の仲値が発表されていない場合は以下の方法によっております。

イ) 計算期間末日に当該日を超える対顧客先物売買相場が発表されている場合には、発表されている先物相場のうち当該日に最も近い前後2つの対顧客先物売買相場の仲値をもとに計算したレートにより評価しております。

ロ) 計算期間末日に当該日を超える対顧客先物売買相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客先物売買相場の仲値により評価しております。

2. 計算期間末日に対顧客先物売買相場の仲値が発表されていない外貨については、計算期間末日の対顧客電信売買相場の仲値により評価しております。

(注2)デリバティブ取引にヘッジ会計は適用されておりません。

(関連当事者との取引に関する注記)

前期（自平成24年 3月16日 至 平成24年 9月18日）

該当事項はありません。

当期（自平成24年 9月19日 至 平成25年 3月15日）

該当事項はありません。

(その他の注記)

項目	前期	当期
	自平成24年3月16日 至平成24年9月18日	自平成24年9月19日 至平成25年3月15日
元本の推移		
期首元本額	210,835,364円	161,128,633円
期中追加設定元本額	-円	8,692,339円
期中一部解約元本額	49,706,731円	130,732,438円

## (4) 【附属明細表】

## 第1 有価証券明細表

株式

該当事項はありません。

## 株式以外の有価証券

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託 受益証券	日本円	UBS短期円金利プラス・ファン ド(適格機関投資家向け)	89,875	90,099	
		小計		90,099	
	米ドル	UBS(Lux)エマージング・エコノ ミーズ・ファンド - グローバル・ ショート・ターム(USD)I-B-accク ラス	4,249.695	459,732.00	
		小計		459,732.00 (44,212,426)	
合計				44,302,525 (44,302,525)	

(注)

- 投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。
- 通貨種類毎の小計欄の( )内は、邦貨換算額です。
- 合計金額欄の( )内は、外貨建有価証券に関わるもので内書きです。
- 通貨の表示は、外貨についてはその通貨の単位、邦貨については円単位で表示しております。
- 外貨建有価証券の内訳

通貨	銘柄数	組入投資信託受益証券 時価比率	合計額に対する比率
米ドル	投資信託受益証券 1銘柄	100.0%	100.0%

## 第2 信用取引契約残高明細表

該当事項はありません。

## 第3 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

[次へ](#)

## (参考情報)

当ファンドは、「UBS短期円金利プラス・ファンド(適格機関投資家向け)」、「UBS(Lux)エマージング・エコノミー・ファンド-グローバル・ショート・ターム(USD)I-B-accクラス」投資信託受益証券を主要投資対象としており、貸借対照表の資産の部に計上された「投資信託受益証券」は、すべて同ファンドの投資信託受益証券です。

なお、以下に記載した情報は、監査の対象外です。

## UBS短期円金利プラス・ファンド(適格機関投資家向け)

当ファンドは、UBS ニューエコノミー通貨・短期債券ファンドが投資対象とする国内投資信託受益証券です。ご参考として第4期決算日(2013年1月21日)の状況をご報告申し上げます。

## \* 資産、負債、元本及び基準価額の状況 \*

(2013年1月21日現在)

項目	当期末
(A) 資産	1,079,698,359円
コール・ローン等	312,389
UBS短期円金利プラス・マザー ファンド(評価額)	1,079,135,970
未収入金	250,000
(B) 負債	252,514
未払信託報酬	241,827
その他未払費用	10,687
(C) 純資産総額(A-B)	1,079,445,845
元本	1,076,766,467
次期繰越損益金	2,679,378
(D) 受益権総口数	1,076,766,467口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,025円

[元本増減]

期首元本額	10,330,538,969円
期中追加設定元本額	203,894,057円
期中一部解約元本額	9,457,666,559円
1口当たり純資産額	1.0025円

## \* 損益の状況 \*

(自2012年1月21日 至2013年1月21日)

項目	当期
(A) 配当等収益	95円
受取利息	95
(B) 有価証券売買損益	1,882,010
売買益	2,587,946
売買損	705,936
(C) 信託報酬等	1,374,289
(D) 当期損益金(A+B+C)	507,816
(E) 前期繰越損益金	1,943,844
(F) 追加信託差損益金	227,718
(配当等相当額)	(267,235)
(売買損益相当額)	(39,517)
(G) 計(D+E+F)	2,679,378
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	2,679,378
追加信託差損益金	227,718
(配当等相当額)	(278,096)
(売買損益相当額)	(50,378)
分配準備積立金	2,583,960
繰越損益金	132,300

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(203,116円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(278,096円)および分配準備積立金(2,380,844円)より分配対象収益は2,862,056円(10,000口当たり26円)ですが、分配を行っておりません。

## \* 組入資産の明細 \*

## 親投資信託残高

(2013年1月21日現在)

項目	期首		当期末	
	口数	口数	口数	評価額
UBS短期円金利プラス・マザーファンド	10,316,318	1,074,729	1,079,135	

(注) 口数・評価額の単位未満は切り捨て。



## UBS短期円金利プラス・マザーファンドの運用状況

当ファンドは、UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）が投資対象とする親投資信託で、信託財産の実質的な運用を行っております。

ご参考として、第4期決算日（2013年1月21日）の運用状況をご報告申し上げます。

## \* 資産、負債、元本及び基準価額の状況 \*

(2013年1月21日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資産	1,679,353,743円
コール・ローン等	1,079,412,865
公社債(評価額)	599,939,400
未収利息	1,478
(B) 負債	600,189,400
未払金	599,939,400
未払解約金	250,000
(C) 純資産総額(A - B)	1,079,164,343
元本	1,074,729,579
次期繰越損益金	4,434,764
(D) 受益権総口数	1,074,729,579口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,041円

[元本増減]

期首元本額	10,316,318,830円
期中追加設定元本額	144,793,225円
期中一部解約元本額	9,386,382,476円
1口当たり純資産額	1.0041円

[当マザーファンドの当期末における元本の内訳]

UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）	1,074,729,579円
-----------------------------	----------------

## \* 損益の状況 \*

(自2012年1月21日 至2013年1月21日)

項 目	当 期
(A) 配当等収益	2,254,057円
受取利息	2,254,057
(B) 有価証券売買損益	543
売買益	543
(C) 当期損益金(A+B)	2,254,600
(D) 前期繰越損益金	34,540,913
(E) 追加信託差損益金	506,775
(F) 解約差損益金	32,867,524
(G) 計 (C+D+E+F)	4,434,764
次期繰越損益金(G)	4,434,764

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## \* 組入資産明細表 \* (2013年1月21日現在)

## 公社債

## 国内（邦貨建）公社債

## 種類別開示

区分	当 期 末						
	額面金額	評価額	組入比率	うちB B格以下 組入比率	残存期間別組入れ比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	600,000	599,939	55.6	-	-	-	55.6
合 計	600,000	599,939	55.6	-	-	-	55.6

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 単位未満は切り捨て。

(注3) - 印は組み入れなし。

(注4) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入力しています。

(注5) 残存期間が1年以内の公社債は原則としてアキュムレーションまたはアモチゼーションにより評価しています。

## 個別銘柄開示

銘 柄	当 期 末			
	利 率	額面金額	評価額	償還年月日
(国債証券)	%	千円	千円	
第327回 国庫短期証券	-	600,000	599,939	2013/3/4
合 計	-	600,000	599,939	-

(注) 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

[次へ](#)

## UBS (Lux) エマージング・エコノミーズ・ファンド - グローバル・ショート・ターム

当ファンドは、UBSニューエコノミー通貨・短期債券ファンドが投資対象とする外国投資信託証券です。ご参考として、掲載されている当ファンドの損益計算書および投資有価証券明細表は、2012年8月31日現在の現地Annual Reportからの抜粋であり、現地の会計基準に基づいて作成され、監査を受けたものです。

## UBS (Lux) エマージング・エコノミーズ・ファンド - グローバル・ショート・ターム (ルクセンブルグ籍外国投資信託)

Statement of Operations	連結 損益計算書 (損益項目仮訳)	自 2011年9月1日 至 2012年8月31日 米ドル
Income	収益	
Interest on liquid assets	流動資産等に係る受取利息	165,362.30
Interest on securities	有価証券に係る受取利息	26,643,835.61
Interest received on swaps	スワップ取引に係る受取利息	3,344,698.17
Total income	収益合計	30,153,896.08
Expenses	費用	
Interest paid on swaps	スワップ取引に係る支払利息	- 361,852.16
Flat fee	均一費用	- 7,466,347.11
Taxe d'abonnement	年次税	- 62,016.68
Interest on cash liquidity and bank overdraft	当座借越等に係る支払利息	- 3,643.96
Total expenses	費用合計	- 7,893,859.91
Net income (loss) on investments	投資純利益 (純損失)	22,260,036.17
Realized gain (loss)	実現 (損) 益	
Realized gain (loss) on market-priced securities without options	無オプション市場価格証券に係る実現 (損) 益	- 44,681,010.93
Realized gain (loss) on options	オプションに係る実現 (損) 益	- 9,271,616.66
Realized gain (loss) on yield-evaluated securities and money market instruments	利回り評価有価証券および短期金融商品に係る実現評価 (損) 益	- 13,213,454.45
Realized gain (loss) on forward foreign exchange contracts	為替予約取引に係る実現 (損) 益	- 100,134,576.01
Realized gain (loss) on swaps	スワップ取引に係る実現 (損) 益	- 1,305,693.72
Realized result on subscriptions/redemptions	追加設定 / 一部解約に係る実現損益	2,130,468.27
Total realized gain (loss) on investments	投資実現 (損) 益合計	- 166,475,883.50
Realized gain (loss) on foreign exchange	為替差 (損) 益	6,199,180.13
Total realized gain (loss)	実現 (損) 益合計	- 160,276,703.37
Net realized gain (loss) of the financial year	当期実現純 (損) 益	- 138,016,667.20
Changes in unrealized appreciation (depreciation)	未実現評価 (損) 益の変動	
Unrealized appreciation (depreciation) on market-priced securities without options	無オプション市場価格証券に係る未実現評価 (損) 益	187,229.04
Unrealized appreciation (depreciation) on options	オプションに係る未実現評価 (損) 益	- 515,999.75
Unrealized appreciation (depreciation) on yield-evaluated securities and money market instruments	利回り評価有価証券および短期金融商品に係る未実現 (損) 益	- 1,257,300.13
Unrealized appreciation (depreciation) on forward foreign exchange contracts	為替予約取引に係る未実現評価 (損) 益	12,727,698.22
Unrealized appreciation (depreciation) on swaps	スワップ取引に係る未実現評価 (損) 益	- 3,531,614.77
Total changes in unrealized appreciation (depreciation)	未実現評価 (損) 益の変動合計	7,610,012.61
Net increase (decrease) in net assets as a result of operations	純資産の純増 (減) 額	- 130,406,654.59

## 2012年8月31日現在の投資有価証券その他の純資産明細表

銘柄	株数 / 額面	米ドル連評価額 先物 / オプション / 為替予約取引 / スワップ に係る未実現(損)益	純資産 比率 (%)
公認の証券取引所に上場されている譲渡性のある有価証券および金融商品			
ゼロ・クーポン・トレジャリービル			
ハンガリーフォロント			
HUF HUNGARY, REPUBLIC OF TB 0.00000% 30.05.12-29.05.13	4,066,000,000.00	17,058,238.98	2.85
ハンガリーフォロント合計		17,058,238.98	2.85
メキシコペソ			
MXN MEXICAN, UNITED STATES OF TB 0.00000% 04.04.12-04.04.13	29,000,000.00	21,296,140.21	3.56
メキシコペソ合計		21,296,140.21	3.56
ゼロ・クーポン・トレジャリービル合計		38,354,379.19	6.41
ゼロ・クーポン・クレジット・リンクド・ノート			
米ドル			
USD CITIGROUP/SERBIA, REPUBLIC OF-REG-S CLN 0.00000% 11-25.02.13	6,060,000.00	5,733,366.00	0.96
米ドル合計		5,733,366.00	0.96
ゼロ・クーポン・クレジット・リンクド・ノート合計		5,733,366.00	0.96
変動利付クレジット・リンクド・ノート			
米ドル			
USD CITIGROUP/GHANA, REPUBLIC OF-REG-S CLN VAR 10-14.03.13	1,500,000.00	901,704.17	0.15
米ドル合計		901,704.17	0.15
変動利付クレジット・リンクド・ノート合計		901,704.17	0.15
固定利付ノート			
ロシアルーブル			
RUB RSHB CAPITAL SA LPN 7.50000% 10-25.03.13	472,500,000.00	14,636,006.79	2.45
ロシアルーブル合計		14,636,006.79	2.45
米ドル			
USD BULGARIA, REPUBLIC OF-REG-S 8.25000% 02-15.01.15	2,000,000.00	2,280,000.00	0.38
USD ICICI BANK LTD-REG-S 5.50000% 09-25.03.15	5,310,000.00	5,526,276.30	0.92
USD KAZMUNAIGAZ FINANCE SUB BV-REG-S 11.75000% 09-23.01.15	2,000,000.00	2,416,260.00	0.40
USD KUZNETSKI CAPITAL (BK MOSCOW)-REG-S LPN 7.33500% 06-13.05.13	2,500,000.00	2,581,250.00	0.43
USD LITHUANIA, REPUBLIC OF-REG-S 6.75000% 09-15.01.15	3,000,000.00	3,274,650.00	0.55
USD POLAND, REPUBLIC OF 5.25000% 03-15.01.14	3,000,000.00	3,168,000.00	0.53
USD SRI LANKA, DEMOCRATIC REP OF-144A 8.25000% 07-24.10.12	1,000,000.00	1,004,260.00	0.17
USD SRI LANKA, DEMOCRATIC REP OF-REG-S 8.25000% 07-24.10.12	20,399,000.00	20,509,154.60	3.43
USD SRI LANKA, DEMOCRATIC REP OF-REG-S 7.40000% 09-22.01.15	2,715,000.00	2,917,240.35	0.49
USD TAQA ABU DHABI NATIONAL ENERGY CO-REG-S 5.62000% 07-25.10.12	6,000,000.00	6,015,000.00	1.01
USD TURKEY, REPUBLIC OF 9.50000% 03-15.01.14	6,000,000.00	6,600,000.00	1.10
USD TURKEY, REPUBLIC OF 7.25000% 04-15.03.15	5,000,000.00	5,600,000.00	0.94
USD VENEZUELA, REPUBLIC OF 10.75000% 04-19.09.13	5,344,000.00	5,531,040.00	0.92
USD VTB CAPITAL SA-REG-S LPN 6.46500% 10-04.03.15	4,750,000.00	5,017,187.50	0.84
米ドル合計		72,440,318.75	12.11
固定利付ノート合計		87,076,325.54	14.56
変動利付ノート			
米ドル			
USD COLOMBIA, REPUBLIC OF 3M LIBOR+180BP 05-16.11.15	16,664,000.00	16,705,660.00	2.79
USD TURKIYE GARANTI BANKASI AS-REG-S 3M LIBOR+250BP 11-20.04.16	2,500,000.00	2,413,975.00	0.41
米ドル合計		19,119,635.00	3.20
変動利付ノート合計		19,119,635.00	3.20
固定利付ミディアム・ターム・ノート			
米ドル			
USD DEVELOPMENT BANK OF KAZAKHSTAN JSC 7.37500% 03-12.11.13	2,965,000.00	3,106,430.50	0.52
USD ICICI BANK LTD-REG-S 6.62500% 07-03.10.12	6,000,000.00	6,019,140.00	1.00
USD KAZMUNAIGAZ FINANCE SUB BV-REG-S 8.37500% 08-02.07.13	8,000,000.00	8,419,920.00	1.41
USD VTB CAPITAL SA-REG-S LPN 6.60900% 07-31.10.12	10,000,000.00	10,062,500.00	1.68
米ドル合計		27,607,990.50	4.61
南アフリカランド			
ZAR EUROPEAN INVESTMENT BANK 8.00000% 03-21.10.13	156,500,000.00	19,137,990.16	3.20
南アフリカランド合計		19,137,990.16	3.20
固定利付ミディアム・ターム・ノート合計		46,745,980.66	7.81

銘柄	株数/額面	米ドル建評価額 先物/オプション/ 為替予約取引/スワップ に係る未実現(損)益	純資産 比率 (%)
<b>固定利付ボンド</b>			
チリペソ			
CLP BANCO CENTRAL DE CHILE 6.00000% 10-01.10.12	1,445,000,000.00	3,011,585.99	0.50
CLP BANCO CENTRAL DE CHILE 6.00000% 12-01.01.14	5,000,000,000.00	10,519,910.18	1.76
チリペソ合計		13,531,496.17	2.26
チェココロナ			
CZK CZECH REPUBLIC 2.80000% 10-16.09.13	240,000,000.00	12,438,326.36	2.08
チェココロナ合計		12,438,326.36	2.08
ハンガリーフォロント			
HUF HUNGARY, REPUBLIC OF 6.00000% 07-24.10.12	950,000,000.00	4,206,271.74	0.71
ハンガリーフォロント合計		4,206,271.74	0.71
イスラエルシュケル			
ILS ISRAEL, STATE OF 5.00000% 07-31.03.13	22,000,000.00	5,569,053.18	0.93
イスラエルシュケル合計		5,569,053.18	0.93
韓国ウォン			
KRW KOREA, BANK OF 3.48000% 11-02.12.13	23,000,000,000.00	20,286,402.51	3.39
韓国ウォン合計		20,286,402.51	3.39
メキシコペソ			
MXN MEXICO, UNITED STATES OF 9.00000% 03-20.12.12	42,500,000.00	3,249,057.03	0.54
メキシコペソ合計		3,249,057.03	0.54
ロシアルーブル			
RUB RUSSIAN RAILWAYS CO OJSC 7.55000% 05-07.11.12	30,000,000.00	931,915.39	0.16
ロシアルーブル合計		931,915.39	0.16
ウクライナグリブナ			
UAH BIZ FINANCE PLC FOR UKREXIMBK LPN 11.00000% 11-03.02.14	52,500,000.00	4,843,471.31	0.81
ウクライナグリブナ合計		4,843,471.31	0.81
米ドル			
USD ARGENTINA, REPUBLIC OF 7.00000% 06-12.09.13	14,200,000.00	13,551,533.33	2.27
USD HUNGARY, REPUBLIC OF 4.75000% 05-03.02.15	12,500,000.00	12,593,750.00	2.10
USD INDONESIA, REPUBLIC OF-REG-S 6.75000% 04-10.03.14	3,000,000.00	3,205,890.00	0.54
USD KAZATOMPROM JSC-REG-S 6.25000% 10-20.05.15	2,500,000.00	2,733,000.00	0.46
USD QATAR, STATE OF-REG-S 5.15000% 09-09.04.14	3,000,000.00	3,172,800.00	0.53
USD RSHB CAPITAL SA-REG-S LPN 7.17500% 06-16.05.13	5,500,000.00	5,699,375.00	0.95
USD UKRAINE-REG-S 7.65000% 03-11.06.13	4,500,000.00	4,505,625.00	0.75
米ドル合計		45,461,973.33	7.60
固定利付ボンド合計		110,517,967.02	18.48
<b>ゼロ・クーポン・ボンド</b>			
ブラジルレアル			
BRL BRAZIL, FEDERATIVE REPUBLIC OF 0.00000% 10-01.01.14	22,000.00	9,801,349.71	1.64
ブラジルレアル合計		9,801,349.71	1.64
トルコリラ			
TRY TURKEY, REPUBLIC OF 0.00000% 12.10.11-17.07.13	18,500,000.00	9,565,153.38	1.60
TRY TURKEY, REPUBLIC OF 0.00000% 18.01.12-20.03.13	37,100,000.00	19,633,073.90	3.28
トルコリラ合計		29,198,227.28	4.88
ゼロ・クーポン・ボンド合計		38,999,576.99	6.52
<b>変動利付ボンド</b>			
ブラジルレアル			
BRL BRAZIL, FEDERATIVE REPUBLIC OF 6.000%/IPCA LINKD 08-15.05.13	255.00	281,181.32	0.05
BRL BRAZIL, FEDERATIVE REPUBLIC OF 6.000%/IPCA LINKD 09-15.08.14	5,000.00	5,657,608.20	0.94
ブラジルレアル合計		5,938,789.52	0.99
メキシコペソ			
MXN MEXICAN UDIBONOS 5.500%/MXUDI LINKED 03-20.12.12	681,500.00	25,149,224.57	4.21
メキシコペソ合計		25,149,224.57	4.21
トルコリラ			
TRY TURKEY, REPUBLIC OF 7.000%/CPI LINKED 09-01.10.14	7,500,000.00	5,623,481.84	0.94
TRY TURKEY, REPUBLIC OF 9.000%/CPI LINKED 09-21.05.14	25,000,000.00	19,396,188.71	3.24
トルコリラ合計		25,019,670.55	4.18
変動利付ボンド合計		56,107,684.64	9.38
公認の証券取引所に上場されている譲渡性のある有価証券および金融商品合計		403,556,619.21	67.47

銘柄	株数/額面	米ドル建評価額 先物/オプション/ 為替予約取引/スワップ に係る未実現(損)益	純資産 比率 (%)
<b>他の規制ある市場で取引されている譲渡性のある有価証券および金融商品</b>			
<b>ゼロ・クーポン・クレジット・リンクド・ノート</b>			
米ドル			
USD HSBC/NIGERIA-REG-S CLN 0.00000% 12.04.12-30.03.13	7,974,684.00	7,246,994.09	1.21
米ドル合計		7,246,994.09	1.21
<b>ゼロ・クーポン・クレジット・リンクド・ノート合計</b>			
		7,246,994.09	1.21
<b>変動利付クレジット・リンクド・ノート</b>			
米ドル			
USD CITIGROUP/GHANA, REPUBLIC OF-REG-S CLN VAR 10-14.03.13	1,100,000.00	683,627.39	0.11
USD CITIGROUP/GHANA, REPUBLIC OF-REG-S CLN FLR 10-14.03.13	1,100,000.00	692,615.76	0.12
米ドル合計		1,376,243.15	0.23
<b>変動利付クレジット・リンクド・ノート合計</b>			
		1,376,243.15	0.23
<b>変動利付ノート</b>			
米ドル			
USD BANCO DO BRASIL CAYMAN 6M LIBOR+255BP 09-02.07.14	5,000,000.00	5,083,600.00	0.85
米ドル合計		5,083,600.00	0.85
<b>変動利付ノート合計</b>			
		5,083,600.00	0.85
<b>変動利付メディアム・ターム・ノート</b>			
米ドル			
USD ICICI BANK LTD 6M LIBOR+310BP 08-04.09.15	10,000,000.00	9,800,000.00	1.64
米ドル合計		9,800,000.00	1.64
<b>変動利付メディアム・ターム・ノート合計</b>			
		9,800,000.00	1.64
<b>固定利付ボンド</b>			
<b>マレーシアリングット</b>			
MYR MALAYSIA 3.21000% 09-31.05.13	15,000,000.00	4,808,406.14	0.80
MYR MALAYSIA 3.46100% 08-31.07.13	8,100,000.00	2,603,471.43	0.44
マレーシアリングット合計		7,411,877.57	1.24
<b>ロシアルーブル</b>			
RUB RUSSIA, FEDERATION OF 7.10000% 11-13.03.14	200,000,000.00	6,239,993.81	1.04
RUB RUSSIAN RAILWAYS STEP-UP/DOWN 08-13.11.13	30,000,000.00	922,077.42	0.15
RUB VTB BANK OJSC 7.60000% 10-15.03.13	200,000,000.00	6,188,019.64	1.04
ロシアルーブル合計		13,350,090.87	2.23
<b>固定利付ボンド合計</b>			
		20,761,968.44	3.47
<b>変動利付ボンド</b>			
<b>南アフリカランド</b>			
ZAR SOUTH AFRICA, REPUBLIC OF 6.250%/CPI LINKD 00-31.03.13	30,000,000.00	7,579,821.42	1.27
南アフリカランド合計		7,579,821.42	1.27
<b>変動利付ボンド合計</b>			
		7,579,821.42	1.27
<b>他の規制ある市場で取引されている譲渡性のある有価証券および金融商品合計</b>			
		51,848,627.10	8.67
<b>公認の証券取引所に上場されておらず、また他の規制ある市場でも取引されていない譲渡性のある有価証券および金融商品</b>			
<b>固定利付譲渡性預金(ユーロ市場)</b>			
米ドル			
USD CORNHILL FENICAPAR-DEF ECD 8.82500% 14.08.97-14.08.98	875,448.00	8.75	0.00 <sup>*</sup>
米ドル合計		8.75	0.00
<b>固定利付譲渡性預金(ユーロ市場)合計</b>			
		8.75	0.00
<b>ゼロ・クーポン・譲渡性預金(ユーロ市場)</b>			
米ドル			
USD SHARP DO BRAZIL SA-DEF ECD*DEFAULT* 0.000% 16.06.99-08.11.99	3,847,752.00	38.48	0.00 <sup>*</sup>
米ドル合計		38.48	0.00
<b>ゼロ・クーポン・譲渡性預金(ユーロ市場)合計</b>			
		38.48	0.00
<b>ゼロ・クーポン・トレジャリービル</b>			
<b>ナイジェリアナaira</b>			
NGN NIGERIA, FEDERAL REP OF-REG-S GDN 0.00000% 12.04.12-04.04.13	192,000,000.00	1,107,089.43	0.18
NGN NIGERIA, FEDERAL REP OF-REG-S TB 0.00000% 08.03.12-07.03.13	140,000,000.00	814,736.31	0.14
ナイジェリアナaira合計		1,921,825.74	0.32
<b>ゼロ・クーポン・トレジャリービル合計</b>			
		1,921,825.74	0.32

銘柄	株数/額面	米ドル建評価額 先物/オプション/ 為替予約取引/スワップ に係る未実現(損)益	純資産 比率 (%)
<b>ゼロ・クーポン・クレジット・リンクド・ノート</b>			
ナイジェリアナaira			
NGN CREDIT SUISSE FB/NIGERIA CLN 0.00000% 12-21.02.13	250,000,000.00	1,486,512.65	0.25
ナイジェリアナaira合計		1,486,512.65	0.25
<b>ゼロ・クーポン・クレジット・リンクド・ノート合計</b>		<b>1,486,512.65</b>	<b>0.25</b>
<b>固定利付ノート</b>			
<b>ペルーヌエボソル</b>			
PEN PERU, REPUBLIC OF-REG-S 4.40000% 11-12.09.13	27,000,000.00	10,488,408.32	1.75
ペルーヌエボソル合計		10,488,408.32	1.75
<b>米ドル</b>			
USD INDUSTRIAS UNIDAS SA DE CV 11.50000% 11-15.11.16	1,072,802.00	750,961.40	0.13
米ドル合計		750,961.40	0.13
<b>固定利付ノート合計</b>		<b>11,239,369.72</b>	<b>1.88</b>
<b>変動利付ノート</b>			
<b>ブラジルレアル</b>			
BRL UNION NATIONAL FIDC TR 2006-REG-S DEFAULT VAR 07-01.05.11	98.00	144.90	0.00
BRL UNION NATIONAL FIDC-REG-S DEFAULT VAR/UNFIDC FD 07-01.07.10	3,125,000.00	0.01	0.00
BRL UNION NATIONAL FIDC-REG-S DEFAULT VAR/UNFIDC FD 07-01.07.10	75.00	110.89	0.00
ブラジルレアル合計		255.80	0.00
<b>変動利付ノート合計</b>		<b>255.80</b>	<b>0.00</b>
<b>変動利付ミディアム・ターム・ノート</b>			
<b>米ドル</b>			
USD CONSTRAIN SA CONSTRUCCOES-DEF FLR 98-26.08.03	6,234,150.00	62,341.50	0.01
米ドル合計		62,341.50	0.01
<b>変動利付ミディアム・ターム・ノート合計</b>		<b>62,341.50</b>	<b>0.01</b>
<b>固定利付債券</b>			
<b>中国人民元</b>			
CNY CHINA DEVELOPMENT BANK HK 2.10000% 10-13.09.12	68,000,000.00	10,711,360.34	1.79
CNY EXPORT-IMPORT BANK OF CHINA 1.95000% 10-02.12.12	10,500,000.00	1,651,326.95	0.28
中国人民元合計		12,362,687.29	2.07
<b>ロシアルーブル</b>			
RUB VNESHTORGBANK STEP-DOWN 05-17.10.13	110,000,000.00	3,371,864.34	0.56
ロシアルーブル合計		3,371,864.34	0.56
<b>米ドル</b>			
USD INDONESIA, REPUBLIC OF-REG-S 10.37500% 09-04.05.14	3,000,000.00	3,415,140.00	0.57
米ドル合計		3,415,140.00	0.57
<b>固定利付債券合計</b>		<b>19,149,691.63</b>	<b>3.20</b>
<b>公認の証券取引所に上場されておらず、また他の規制ある市場でも取引されていない譲渡性のある有価証券および金融商品合計</b>		<b>33,860,044.27</b>	<b>5.66</b>
<b>最近発行された譲渡性のある有価証券および金融商品</b>			
<b>固定利付クレジット・リンクド・ノート</b>			
<b>米ドル</b>			
USD STANDARD CHARTERED/INDIA CLN 7.56000% 12-05.11.14	12,276,225.00	12,180,470.44	2.04
米ドル合計		12,180,470.44	2.04
<b>固定利付クレジット・リンクド・ノート合計</b>		<b>12,180,470.44</b>	<b>2.04</b>
<b>最近発行された譲渡性のある有価証券および金融商品合計</b>		<b>12,180,470.44</b>	<b>2.04</b>
<b>公認の証券取引所に上場されておらず、また他の規制ある市場でも取引されていないデリバティブ商品</b>			
<b>通貨オプション</b>			
<b>ユーロ</b>			
EUR EUR/CLP PUT 560.00000 30.10.12	-1,850,000.00	-2,154.70	0.00
EUR EUR/CLP PUT 590.00000 30.10.12	1,850,000.00	16,107.21	0.00
ユーロ合計		13,952.51	0.00
<b>米ドル</b>			
USD USD/SAR CALL 3.74680 08.07.13	25,062,500.00	47,769.13	0.01
USD USD/SAR PUT 3.74680 08.07.13	25,062,500.00	26,090.06	0.00
USD USD/CNY PUT 6.29000 08.01.13	24,080,000.00	6,573.84	0.00
USD USD/CNY PUT 6.22000 08.01.13	24,080,000.00	1,854.16	0.00
USD USD/TRY PUT 1.86800 13.02.13	5,470,000.00	170,040.42	0.03
USD USD/TRY CALL 1.86800 13.02.13	5,470,000.00	152,798.98	0.03
USD USD/MXN CALL 14.20000 12.09.12	2,730,000.00	603.33	0.00
USD USD/MXN CALL 13.87000 19.09.12	2,730,000.00	5,675.67	0.00

銘柄	株数 / 額面	米ドル建評価額 先物 / オプション / 為替予約取引 / スワップ に係る未実現(損)益	純資産 比率 (%)
USD USD/MXN CALL 14.65000 19.09.12	- 2,730,000.00	- 414.96	0.00
USD USD/CZK CALL 20.40000 21.12.12	8,020,000.00	164,522.28	0.03
USD USD/CZK CALL 23.30000 21.12.12	- 8,020,000.00	- 26,249.46	0.00
USD USD/CZK CALL 20.80000 07.09.12	4,560,000.00	816.24	0.00
USD USD/HUF CALL 240.00000 11.10.12	4,770,000.00	35,259.84	0.01
USD USD/HUF CALL 255.00000 11.10.12	- 4,770,000.00	- 9,716.49	0.00
USD USD/SGD CALL 1.28500 21.11.12	7,160,000.00	29,735.48	0.00
USD USD/SGD CALL 1.25500 21.11.12	- 3,180,000.00	- 30,403.98	- 0.01
USD USD/SGD CALL 1.27250 21.11.12	5,320,000.00	30,957.08	0.00
USD USD/CLP CALL 485.50000 11.10.12	4,220,000.00	55,643.49	0.01
USD USD/CLP CALL 510.00000 11.10.12	4,410,000.00	16,055.05	0.00
米ドル合計		677,610.16	0.11
通貨オプション合計		691,562.67	0.11
公認の証券取引所に上場されておらず、また他の規制ある市場で取引されていないデリバティブ商品合計		691,562.67	0.11
投資有価証券合計		502,137,323.69	83.95
デリバティブ商品			
公認の証券取引所に上場されておらず、また他の規制ある市場でも取引されていないデリバティブ商品			
クレジット・デフォルト・スワップ			
USD CS/ARGENTINA CREDIT DEFAULT SWAP REC 5.00000% 10-20.12.12	1,500,000.00	7,715.70	0.00
USD HSBC/PERU CREDIT DEFAULT SWAP REC 1.00000% 11-20.06.13	7,100,000.00	51,502.69	0.01
USD CG/ARGENTINA CREDIT DEFAULT SWAP REC 5.00000% 11-20.09.13	4,000,000.00	- 109,432.80	- 0.02
USD CS/ARGENTINA CREDIT DEFAULT SWAP REC 5.00000% 11-20.09.13	2,500,000.00	- 68,395.50	- 0.01
USD CS1/TURKEY CREDIT DEFAULT SWAP REC 1.00000% 11-20.09.12	4,000,000.00	9,457.60	0.00
USD CG/ARGENTINA CREDIT DEFAULT SWAP REC 5.00000% 12-20.06.13	3,500,000.00	- 46,591.65	- 0.01
クレジット・デフォルト・スワップ合計		- 155,743.96	- 0.03
クロスカレンシー・スワップ			
INR DB/CCY INR/USD PAYER 5.84000% 12-11.06.14	- 689,318,750.00	3,069.30	0.00
USD DB/CCY INR/USD REC 6ML 12-11.06.14	12,500,000.00		
クロスカレンシー・スワップ合計		3,069.30	0.00
トータル・リターン・スワップ			
COP CITIGROUP/COLOMBIA TRS 6.00000% 11-17.04.13	8,900,000,000.00	5,023,113.83	0.84
BRL CREDIT SUISSE/BRAZIL IPCA LINKED TRS 6.00000% 11-15.05.13	8,450.00	9,476,955.79	1.59
BRL CREDIT SUISSE/BRAZIL IPCA LINKED TRS 6.00000% 11-15.05.13	4,980.00	5,585,235.48	0.93
COP CITIGROUP/COLOMBIA TRS 6.00000% 11-18.04.13	21,000,000,000.00	11,850,398.49	1.98
トータル・リターン・スワップ合計		31,935,703.59	5.34
公認の証券取引所に上場されておらず、また他の規制ある市場でも取引されていないデリバティブ商品合計		31,783,028.93	5.31
デリバティブ商品合計		31,783,028.93	5.31
為替予約取引			
為替予約取引 (購入 / 売却)			
購入通貨	売却通貨	満期日	
CNY 16,811,000.00	USD 2,613,447.34	26.9.2012	29,112.07 0.01
CNY 16,809,000.00	USD 2,613,339.55	26.9.2012	28,905.50 0.01
CNY 8,428,000.00	USD 1,311,955.17	26.9.2012	12,861.61 0.00
USD 2,638,775.51	CNY 16,809,000.00	26.9.2012	- 3,473.17 0.00
USD 2,455,865.05	CNY 15,650,000.00	26.9.2012	- 4,197.39 0.00
USD 1,532,967.03	CNY 9,765,000.00	26.9.2012	- 2,017.70 0.00
CNY 176,000.00	USD 27,597.02	26.9.2012	68.86 0.00
USD 5,101,183.90	CNY 32,316,000.00	10.1.2013	48,075.11 0.01
USD 2,407,953.11	CNY 15,199,000.00	10.1.2013	31,336.13 0.01
USD 2,408,079.21	CNY 15,201,000.00	10.1.2013	31,149.88 0.01
CNY 76,030,000.00	USD 12,145,367.41	25.1.2013	- 256,913.12 - 0.04
CNY 30,400,000.00	USD 4,851,967.12	10.1.2013	- 98,350.40 - 0.02
CNY 75,432,000.00	USD 12,040,031.28	25.1.2013	- 245,106.77 - 0.04
USD 6,090,561.22	CNY 38,200,000.00	25.1.2013	117,434.26 0.02
CNY 85,380,000.00	USD 13,328,129.88	25.1.2013	21,600.73 0.00
THB 535,198,876.00	USD 16,835,447.50	19.9.2012	226,864.92 0.04
USD 14,634,730.95	BRL 30,188,523.00	19.9.2012	- 217,821.70 - 0.04
USD 13,451,319.47	KRW 15,852,380,000.00	19.9.2012	- 510,650.84 - 0.08
IDR 98,382,302,285.00	USD 10,221,537.90	19.9.2012	75,092.55 0.01
INR 250,000,000.00	USD 4,399,859.20	20.9.2012	77,887.27 0.01
ZAR 24,121,220.00	USD 2,836,022.25	19.9.2012	19,228.81 0.00
USD 9,669,592.53	TRY 18,011,550.00	19.9.2012	- 213,264.23 - 0.04
PLN 169,066,999.00	USD 48,491,897.03	19.9.2012	2,352,092.84 0.39
RUB 117,742,000.00	USD 3,550,188.45	19.9.2012	83,567.94 0.01

銘柄					米ドル建評価額 先物/オプション/ 為替予約取引/スワップ に係る未実現(損)益	純資産 比率 (%)
HUF	723,800,000.00	USD	3,023,012.99	19.9.2012	177,587.94	0.03
USD	559,619.13	CLP	284,314,500.00	20.9.2012	-30,629.74	0.00
MXN	128,167,100.00	USD	9,081,813.99	19.9.2012	570,733.07	0.10
SGD	77,290,713.00	USD	60,312,690.60	19.9.2012	1,653,161.30	0.28
HKD	507,517,230.00	USD	65,440,075.04	19.9.2012	-4,764.08	0.00
ILS	43,089,024.00	USD	11,070,893.35	19.9.2012	-343,917.77	-0.06
INR	1,804,715,000.00	USD	31,750,791.70	20.9.2012	573,432.09	0.10
MYR	44,305,458.00	USD	13,841,995.13	19.9.2012	319,531.46	0.05
PHP	499,961,000.00	USD	11,686,792.89	19.9.2012	187,608.55	0.03
HUF	605,000,000.00	USD	2,553,604.59	19.9.2012	121,672.20	0.02
USD	206,691.66	PEN	551,350.00	19.9.2012	-4,155.31	0.00
CNY	26,800,000.00	USD	4,194,709.66	25.1.2013	-4,325.02	0.00
RON	57,504,250.00	USD	16,025,932.22	19.9.2012	96,127.31	0.02
USD	2,172,832.53	COP	3,940,975,000.00	19.9.2012	18,583.77	0.00
TWD	639,502,666.00	USD	21,434,646.09	19.9.2012	-87,056.38	-0.01
CZK	556,237,300.00	USD	27,349,655.82	19.9.2012	798,641.43	0.13
TWD	231,440,000.00	USD	7,786,038.69	19.9.2012	-60,210.30	-0.01
USD	2,807,810.61	ZAR	24,100,000.00	19.9.2012	-44,926.25	-0.01
USD	2,304,522.29	TRY	4,250,000.00	19.9.2012	-27,435.76	0.00
USD	1,687,605.48	PEN	4,500,000.00	19.9.2012	-33,282.19	-0.01
USD	1,727,076.80	CLP	881,500,000.00	20.9.2012	-102,953.52	-0.02
USD	2,103,156.18	PLN	7,250,000.00	19.9.2012	-77,158.71	-0.01
ARS	22,677,000.00	USD	4,535,400.00	5.10.2012	258,810.22	0.04
ARS	5,101,000.00	USD	1,020,200.00	5.10.2012	58,217.17	0.01
ARS	5,101,000.00	USD	1,020,200.00	5.10.2012	58,217.17	0.01
ARS	22,663,000.00	USD	4,535,321.19	5.10.2012	255,929.84	0.04
USD	6,525,385.47	KRW	7,511,110,200.00	19.9.2012	-94,249.10	-0.02
ARS	12,701,000.00	USD	2,550,401.61	11.10.2012	119,201.95	0.02
IDR	26,100,000,000.00	USD	2,754,617.41	19.9.2012	-32,283.01	0.00
TWD	210,000,000.00	USD	7,028,112.45	19.9.2012	-3,832.85	0.00
USD	2,726,673.46	ZAR	22,750,000.00	19.9.2012	33,740.86	0.01
USD	4,221,067.31	ILS	16,650,000.00	19.9.2012	76,165.12	0.01
CNY	40,000,000.00	USD	6,269,592.48	25.1.2013	-5,498.26	0.00
USD	4,772,592.42	HKD	37,000,000.00	19.9.2012	2,076.00	0.00
USD	1,976,190.48	PHP	83,000,000.00	19.9.2012	4,897.64	0.00
USD	4,978,624.38	TRY	9,200,000.00	19.9.2012	-69,778.61	-0.01
USD	4,007,762.40	HUF	950,000,000.00	19.9.2012	-192,961.85	-0.03
RUB	183,000,000.00	USD	5,503,759.40	19.9.2012	144,530.92	0.02
USD	3,467,741.94	RON	12,900,000.00	19.9.2012	-146,875.74	-0.02
USD	3,867,809.96	MXN	52,550,000.00	19.9.2012	-89,843.01	-0.01
USD	8,390,468.43	CZK	175,000,000.00	19.9.2012	-465,914.01	-0.08
USD	5,705,965.69	SGD	7,250,000.00	19.9.2012	-106,036.35	-0.02
USD	6,330,024.46	PLN	22,000,000.00	19.9.2012	-286,123.69	-0.05
INR	245,000,000.00	USD	4,341,662.24	20.9.2012	53,762.21	0.01
THB	95,290,000.00	USD	2,993,246.43	19.9.2012	44,092.99	0.01
USD	3,755,116.04	MXN	50,370,000.00	19.9.2012	-38,356.46	-0.01
USD	12,802,577.60	EUR	10,480,000.00	22.10.2012	-414,436.80	-0.07
COP	5,966,900,000.00	USD	3,318,631.81	19.9.2012	-55,888.93	-0.01
USD	101,962.00	RUB	3,300,000.00	19.9.2012	107.58	0.00
IDR	39,400,000,000.00	USD	4,136,482.94	19.9.2012	-26,905.33	0.00
MXN	48,460,000.00	USD	3,634,590.86	19.9.2012	15,035.46	0.00
RUB	126,430,000.00	USD	3,882,866.01	19.9.2012	19,392.71	0.00
IDR	41,251,620,000.00	USD	4,355,111.91	19.9.2012	-52,402.93	-0.01
KRW	5,009,648,000.00	USD	4,431,944.09	19.9.2012	-16,879.18	0.00
USD	3,021,460.27	ZAR	24,850,000.00	19.9.2012	79,949.28	0.01
TWD	75,200,000.00	USD	2,510,851.42	19.9.2012	4,509.65	0.00
RUB	139,850,000.00	USD	4,402,644.42	19.9.2012	-86,177.75	-0.01
USD	3,220,661.85	HUF	727,000,000.00	19.9.2012	6,002.34	0.00
USD	2,949,294.82	MXN	39,000,000.00	19.9.2012	12,121.35	0.00
USD	2,093,642.94	PEN	5,500,000.00	19.9.2012	-9,331.32	0.00
USD	4,417,599.72	SGD	5,500,000.00	19.9.2012	8,494.72	0.00
IDR	53,500,000,000.00	USD	5,622,701.00	19.9.2012	-42,436.99	-0.01
USD	3,443,187.41	CZK	70,000,000.00	19.9.2012	-99,365.57	-0.02
USD	5,838,400.34	PLN	19,300,000.00	19.9.2012	34,234.01	0.01
CNY	33,950,000.00	USD	5,324,654.96	25.1.2013	-8,004.99	0.00
RUB	146,980,000.00	USD	4,596,500.56	19.9.2012	-59,966.62	-0.01
ARS	9,700,000.00	USD	1,967,545.64	16.11.2012	9,957.22	0.00
INR	127,350,000.00	USD	2,268,032.06	20.9.2012	16,691.63	0.00
CHF	79,810,000.00	USD	81,612,410.08	24.9.2012	2,193,568.21	0.37
EUR	162,902,300.00	USD	199,846,586.81	24.9.2012	5,530,891.28	0.93
THB	68,350,000.00	USD	2,166,059.26	19.9.2012	12,575.95	0.00
BRL	15,500,000.00	USD	7,644,882.86	19.9.2012	-26,523.14	0.00
USD	5,522,202.00	EUR	4,410,000.00	12.9.2012	-37,067.93	-0.01
CZK	17,475,000.00	USD	886,997.30	4.9.2012	-2,601.38	0.00
USD	886,808.25	CZK	17,475,000.00	4.9.2012	2,412.33	0.00
MXN	37,496,000.00	USD	2,815,015.02	4.9.2012	13,590.89	0.00
USD	842,488.92	MXN	11,211,000.00	5.9.2012	-3,048.90	0.00
MXN	33,632,000.00	USD	2,527,534.05	5.9.2012	9,003.98	0.00



銘柄					米ドル建評価額 先物/オプション/ 為替予約取引/スワップ に係る未実現(損)益	純資産 比率 (%)
USD	4,397,687.91	KRW	4,997,994,300.00	19.9.2012	-7,106.45	0.00
USD	7,240,769.93	CLP	3,490,920,000.00	20.9.2012	-3,312.55	0.00
MXN	18,886,000.00	USD	1,407,512.30	4.9.2012	17,201.04	0.00
MXN	11,261,000.00	USD	842,510.85	5.9.2012	6,797.99	0.00
MXN	11,273,000.00	USD	842,463.19	5.9.2012	7,750.69	0.00
CZK	123,355,000.00	USD	6,209,008.86	4.9.2012	33,890.04	0.01
CZK	35,201,000.00	USD	1,773,975.71	4.9.2012	7,519.03	0.00
CZK	14,114,000.00	USD	709,602.82	4.9.2012	4,695.55	0.00
USD	2,114,583.05	EUR	1,691,500.00	24.9.2012	-17,959.00	0.00
CZK	2,512,500.00	USD	126,262.63	4.9.2012	893.01	0.00
USD	2,190,490.48	MXN	29,343,000.00	5.9.2012	-22,569.57	0.00
MXN	29,571,000.00	USD	2,204,980.99	5.9.2012	25,274.90	0.00
MXN	19,722,000.00	USD	1,470,035.78	5.9.2012	17,404.84	0.00
MXN	9,395,000.00	USD	703,718.96	4.9.2012	5,016.71	0.00
USD	1,470,000.00	MXN	19,698,000.00	5.9.2012	-15,630.53	0.00
MXN	29,367,000.00	USD	2,190,504.61	5.9.2012	24,365.52	0.00
USD	1,469,964.14	MXN	19,674,000.00	5.9.2012	-13,856.31	0.00
MXN	19,643,000.00	USD	1,470,009.35	4.9.2012	11,810.20	0.00
MXN	22,431,000.00	USD	1,685,021.03	5.9.2012	6,733.39	0.00
MXN	10,620,000.00	USD	802,963.86	5.9.2012	-1,999.48	0.00
為替予約取引(購入/売却)合計					11,992,056.25	2.01
銀行預金、要求払預金および貯蓄預金ならびにその他の流動資産					45,567,040.33*	7.62
当座借越およびその他の短期負債					-20.84	0.00
その他の資産および負債					6,652,704.85	1.11
純資産合計					598,132,133.21	100.00

[前へ](#)

## 2【ファンドの現況】

## 【純資産額計算書】（平成25年4月30日現在）

種類	金額
資産総額	98,055,765 円
負債総額	120,489 円
純資産総額( - )	97,935,276 円
発行済口数	79,686,131 口
1口当たり純資産額( / )	1.2290 円

## 第4【内国投資信託受益証券事務の概要】

## (1)名義書換の手続等

該当事項はありません。

ファンドの受益権の帰属は、振替機関等の振替口座簿に記載または記録されることにより定まり、この信託の受益権を取扱う振替機関が社振法の規定により主務大臣の指定を取り消された場合または当該指定が効力を失った場合であって、当該振替機関の振替業を承継する者が存在しない場合その他やむを得ない事情がある場合を除き、当該振替受益権を表示する受益証券を発行しません。

なお、受益者は、委託会社がやむを得ない事情等により受益証券を発行する場合を除き、無記名式受益証券から記名式受益証券への変更の請求、記名式受益証券から無記名式受益証券への変更の請求、受益証券の再発行の請求を行わないものとします。

## (2)受益者名簿

作成しません。

## (3)受益者等に対する特典

該当ありません。

## (4)受益権の譲渡

受益者は、その保有する受益権を譲渡する場合には、当該受益者の譲渡の対象とする受益権が記載または記録されている振替口座簿に係る振替機関等に振替の申請をするものとします。

前記の申請のある場合には、前記の振替機関等は、当該譲渡に係る譲渡人の保有する受益権の口数の減少および譲受人の保有する受益権の口数の増加につき、その備える振替口座簿に記載または記録するものとします。ただし、前記の振替機関等が振替先口座を開設したものでない場合には、譲受人の振替先口座を開設した他の振替機関等（当該他の振替機関等の上位機関を含みます。）に社振法の規定にしたがい、譲受人の振替先口座に受益権の口数の増加の記載または記録が行われるよう通知するものとします。

前記の振替について、委託会社は、当該受益者の譲渡の対象とする受益権が記載または記録されている振替口座簿に係る振替機関等と譲受人の振替先口座を開設した振替機関等が異なる場合等において、委託会社が必要と認めるときまたはやむをえない事情があると判断したときは、振替停止日や振替停止期間を設けることができます。

## (5)受益権の譲渡の対抗要件

受益権の譲渡は、振替口座簿への記載または記録によらなければ、委託会社および受託会社に対抗することができません。

## (6)受益権の再分割

委託会社は、受託会社と協議のうえ、一定日現在の受益権を均等に再分割できるものとします。

## (7)償還金

償還金は、償還日において振替機関等の振替口座簿に記載または記録されている受益者（償還日以前において一部解約が行われた受益権にかかる受益者を除きます。また、当該償還日以前に設定された受益権で買付申込代金支払前のため販売会社の名義で記載または記録されている受益権については原則と

して買付申込者として、)に支払います。

(8)質権口記載または記録の受益権の取扱いについて

振替機関等の振替口座簿の質権口に記載または記録されている受益権にかかる分配金の支払い、一部解約の実行の請求の受付け、一部解約金および償還金の支払い等については、約款の規定によるほか、民法その他の法令等にしたがって取扱われます。

### 第三部【委託会社等の情報】

#### 第1【委託会社等の概況】

##### 1【委託会社等の概況】（平成25年4月末日現在）

- a 資本金の額 22億円
- b 会社が発行する株式総数 86,400株
- c 発行済株式総数 21,600株
- d 資本金の額の増減（最近5年間） 該当事項はありません。
- e 会社の機構

##### 経営体制

##### （取締役会）

委託会社の業務執行上重要な事項は、取締役会の決議によってこれを決定します。

取締役会は、法令に別段の定めがある場合を除き、社長がこれを招集し、その通知は会日の少なくとも3日前に各取締役および各監査役に対して発します。ただし、緊急の必要あるときは、取締役および監査役全員の同意を得て、招集の手続を省略することができます。

取締役会の決議は、法令に別段の定めがある場合を除き、取締役の過半数が出席し、その出席取締役の過半数をもってこれを行います。

取締役会の議長には、社長が当たります。社長がその職務にあたれない場合は、他の取締役で、取締役の順序において上位にある者がその任に当たります。

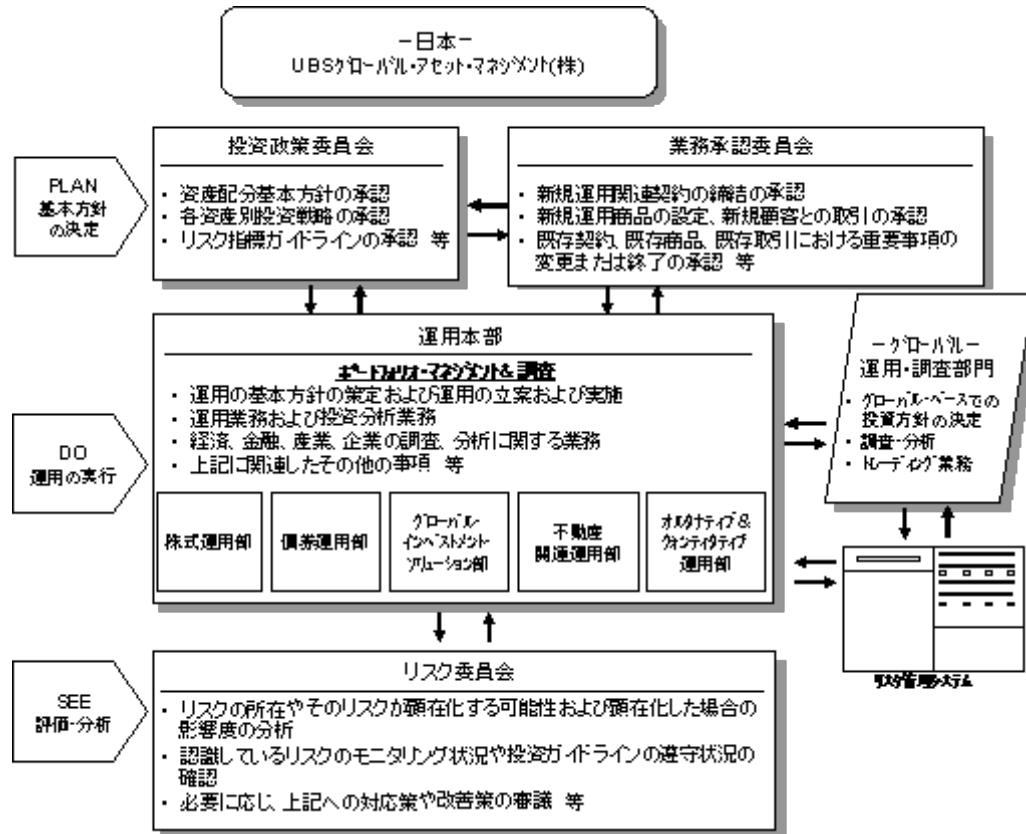
##### （代表取締役および役付取締役）

代表取締役は、取締役会の決議によって選定します。

代表取締役は、会社を代表し取締役会の決議に従い業務を執行します。

取締役会の決議をもって取締役の中から会長、社長、副社長、およびその他役付取締役若干名を定めることができます。

## 投資運用の意思決定機構



（平成25年4月末現在）

上記は今後変更される場合があります。

## 2【事業の内容及び営業の概況】

「投資信託及び投資法人に関する法律」に定める投資信託委託会社である委託者は、証券投資信託の設定を行うとともに「金融商品取引法」に定める金融商品取引業者としてその運用および投資一任契約に基づき委任された資産の運用（投資運用業）を行っています。また「金融商品取引法」に定める第二種金融商品取引業及び投資助言業を行っています。

委託会社の運用する証券投資信託は平成25年4月末日現在、以下のとおりです。（ただし、親投資信託は除きます。）

種類	ファンド数	純資産総額（百万円）
追加型株式投資信託	78	1,102,949
合計	78	1,102,949

### 3【委託会社等の経理状況】

#### 1. 財務諸表の作成方法について

当社の財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和38年大蔵省令第59号、以下「財務諸表等規則」という。）並びに同規則第2条の規定に基づき、「金融商品取引業等に関する内閣府令」（平成19年8月6日内閣府令第52号）に基づいて作成しております。

#### 2. 監査証明について

当社は、「金融商品取引法」第193条の2第1項の規定に基づき、当事業年度（平成23年4月1日から平成24年3月31日まで）の財務諸表について、新日本有限責任監査法人により監査を受けております。

## 1. 財務諸表

## (1) 【貸借対照表】

期別		第16期 (平成23年3月31日)		第17期 (平成24年3月31日)	
		内訳	金額 (千円)	内訳	金額 (千円)
	科目	注記 番号			
	(資産の部)				
	流動資産				
	現金・預金	*1	3,501,780		4,527,037
	未収入金	*1	146,056		236,315
	未収委託者報酬		1,775,081		1,166,243
	未収運用受託報酬	*1	336,934		412,520
	その他未収収益	*1	543,280		755,597
	繰延税金資産		138,400		97,190
	その他		29,500		8,893
	流動資産計		6,471,034		7,203,797
	固定資産				
	投資その他の資産		621,100		533,670
	繰延税金資産		576,100	488,670	
	ゴルフ会員権		45,000	45,000	
	固定資産計		621,100		533,670
	資産合計		7,092,134		7,737,467



期別		第16期 (平成23年3月31日)		第17期 (平成24年3月31日)	
		内訳	金額 (千円)	内訳	金額 (千円)
科目	注記 番号				
(負債の部)					
流動負債					
預り金			88,427		145,046
未払費用	*1		1,725,001		1,350,117
未払消費税			35,098		21,288
未払法人税等			683,561		337,901
賞与引当金			137,694		122,466
その他			1,085		3,249
流動負債計			2,670,868		1,980,069
固定負債					
退職給付引当金			226,539		291,417
固定負債計			226,539		291,417
負債合計			2,897,407		2,271,487
(純資産の部)					
株主資本					
資本金			2,200,000		2,200,000
利益剰余金			1,994,727		3,265,979
利益準備金		550,000		550,000	
その他利益剰余金		1,444,727		2,715,979	
繰越利益剰余金		1,444,727		2,715,979	
純資産合計			4,194,727		5,465,979
負債・純資産合計			7,092,134		7,737,467

## (2) 【損益計算書】

期 別	注記 番号	第16期 〔自平成22年4月1日〕 〔至平成23年3月31日〕		第17期 〔自平成23年4月1日〕 〔至平成24年3月31日〕	
		内 訳	金 額 (千円)	内 訳	金 額 (千円)
営業収益					
委託者報酬		9,217,542		8,948,072	
運用受託報酬	*1	1,781,675		1,523,631	
その他営業収益	*1	1,903,468		2,079,932	
営業収益計			12,902,686		12,551,636
営業費用					
支払手数料			4,505,445		4,481,341
広告宣伝費			169,891		143,998
調査費			76,555		76,822
営業雑経費			61,581		91,557
通信費		5,236		6,321	
印刷費		2,899		2,383	
協会の費		18,598		19,197	
その他	*1	34,845		63,653	
営業費用計			4,813,473		4,793,720
一般管理費					
給料			2,809,103		2,769,198
役員報酬		270,801		229,059	
給料・手当	*1	1,618,194		1,760,034	
賞与	*1	920,107		780,105	
交際費			42,685		49,888
旅費交通費			73,588		82,604
租税公課			40,230		37,564
不動産賃借料			279,923		259,656
退職給付費用			196,591		265,690
事務委託費	*1		2,040,221		1,884,416
諸経費			51,240		75,972
一般管理費計			5,533,585		5,424,992
営業利益			2,555,626		2,332,923
営業外収益					
受取利息		798		338	
為替差益		24,194		24,163	
雑収入		2,141		1,187	
営業外収益計			27,135		25,688
経常利益			2,582,762		2,358,612
税引前当期純利益			2,582,762		2,358,612
法人税、住民税及び事業税			1,264,249		958,720
法人税等調整額			△123,800		128,640
当期純利益			1,442,312		1,271,252

## (3) 【株主資本等変動計算書】

(単位:千円)

株主資本		第16期	第17期
		(自平成22年4月1日) (至平成23年3月31日)	(自平成23年4月1日) (至平成24年3月31日)
資本金	当期首残高	2,200,000	2,200,000
	当期変動額	-	-
	当期末残高	2,200,000	2,200,000
利益剰余金			
利益準備金	当期首残高	550,000	550,000
	当期変動額	-	-
	当期末残高	550,000	550,000
その他利益剰余金			
繰越利益剰余金	当期首残高	1,546,814	1,444,727
	当期変動額	△1,544,400	-
	剰余金の配当 当期純利益	1,442,312	1,271,252
	当期末残高	1,444,727	2,715,979
利益剰余金合計	当期首残高	2,096,814	1,994,727
	当期変動額	△102,087	1,271,252
	当期末残高	1,994,727	3,265,979
株主資本合計	当期首残高	4,296,814	4,194,727
	当期変動額	△102,087	1,271,252
	当期末残高	4,194,727	5,465,979
純資産合計	当期首残高	4,296,814	4,194,727
	当期変動額	△102,087	1,271,252
	当期末残高	4,194,727	5,465,979

## 重要な会計方針

## 1. 引当金の計上基準

## (1) 退職給付引当金

退職給付引当金は役員及び従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務及び年金資産の見込み額に基づき、必要額を計上しております。また過去勤務債務及び数理計算上の差異は、発生年度に全額損益処理しております。

退職給付引当金のうち、役員分は次のとおりであります。

第16期 (平成23年3月31日)	第17期 (平成24年3月31日)
6,411千円	7,876千円

## (2) 賞与引当金

役員及び従業員の賞与支払に備えるため、支給見込額を計上しております。

## 2. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項

## (1) 消費税等の処理方法

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

## 追 加 情 報

## (会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

当事業年度の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正により、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

## 注 記 事 項

## (貸借対照表関係)

## \*1 関係会社に対する資産及び負債

各科目に含まれる関係会社に対する資産及び負債の内容は、次の通りであります。

(単位：千円)

	第16期 (平成23年3月31日)	第17期 (平成24年3月31日)
現金・預金	514,565	2,685,819
未収入金	12,057	1,383
未収運用受託収益	3,932	4,044
その他未収収益	153,365	305,772
未払費用	47,495	111,449

## (損益計算書関係)

## \*1 関係会社との取引

各科目に含まれる関係会社に対する取引額は、次の通りであります。

その他営業収益には、海外ファンドの販売資料及び運用報告書等の作成や翻訳など運用業務以外に関するサービスの提供に伴う報酬を計上しております。

(単位：千円)

	第16期 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)	第17期 (自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)
運用受託報酬	9,428	3,626
その他営業収益	334,026	530,376

事務委託費	171,540	150,692
給料・手当	79,276	42,399
賞与	19,787	-
営業雑経費 その他	10,124	40,527

## （株主資本等変動計算書関係）

第16期（自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日）

## 1. 発行済株式に関する事項

株式の種類	当事業年度期首	増加	減少	当事業年度末
普通株式（株）	21,600	-	-	21,600

## 2. 配当に関する事項

## （1）配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額(千円)	1株当たり配当額(円)	基準日	効力発生日
平成22年6月28日 定時株主総会	普通株式	1,544,400	71,500	平成22年3月31日	平成22年6月29日

（2）基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの  
該当事項はありません。

第17期（自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日）

## 1. 発行済株式に関する事項

株式の種類	当事業年度期首	増加	減少	当事業年度末
普通株式（株）	21,600	-	-	21,600

## 2. 配当に関する事項

## （1）配当金支払額

該当事項はありません。

（2）基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

次のとおり、決議を予定しております。

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額(千円)	1株当たり配当額(円)	基準日	効力発生日
第17期定時 株主総会	普通株式	利益剰余金	2,700,000	125,000	平成24年3月31日	第17期定時 株主総会の翌日

## （金融商品関係）

## 1. 金融商品の状況に関する事項

## （1）金融商品に対する取組方針

当社は、資金運用については短期的な預金等に限定しております。

現在、金融機関及びその他からの借入はありません。

## （2）金融商品の内容及びそのリスク並びにリスク管理体制

未収委託者報酬は、既にファンドの純資産額に未払委託者報酬として織り込まれ、受託者によって分別保管された投資信託財産が裏付けとなっていることから、信用リスクはほとんどないものと考えています。

未収運用受託報酬につきましても、未収委託者報酬と同様に、年金信託勘定との投資一任契約により分別管理されている

信託財産が裏付けとなっていることから、信用リスクはほとんどないものと考えています。

## 2. 金融商品の時価等に関する事項

貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

第16期（平成23年3月31日）

（単位：千円）

	貸借対照表計上額	時価	差額
現金・預金	3,501,780	3,501,780	-
未収委託者報酬	1,775,081	1,775,081	-
未収運用受託報酬	336,934	336,934	-
その他未収収益	<u>543,280</u>	<u>543,280</u>	-
資産計	6,157,075	6,157,075	-
未払費用	1,725,001	1,725,001	-
未払法人税等	<u>683,561</u>	<u>683,561</u>	-
負債計	2,408,562	2,408,562	-

第17期（平成24年3月31日）

（単位：千円）

	貸借対照表計上額	時価	差額
現金・預金	4,527,037	4,527,037	-
未収委託者報酬	1,166,243	1,166,243	-
未収運用受託報酬	412,520	412,520	-
その他未収収益	<u>755,597</u>	<u>755,597</u>	-
資産計	6,861,398	6,861,398	-
未払費用	1,350,117	1,350,117	-
未払法人税等	<u>337,901</u>	<u>337,901</u>	-
負債計	1,688,018	1,688,018	-

### （注）1. 金融商品の時価の算定方法

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、すべて帳簿価額により表示しております。

## (注) 2. 金銭債権の決算日後の償還予定額

第16期（平成23年3月31日）（単位：千円）

	1年以内	1年超
現金・預金	3,501,780	-
未収委託者報酬	1,775,081	-
未収運用受託報酬	336,934	-
その他未収収益	<u>543,280</u>	-
合計	6,157,075	-

第17期（平成24年3月31日）（単位：千円）

	1年以内	1年超
現金・預金	4,527,037	-
未収委託者報酬	1,166,243	-
未収運用受託報酬	412,520	-
その他未収収益	<u>755,597</u>	-
合計	6,861,398	-

## (退職給付関係)

## 1. 採用している制度の概要

当社は規約型確定給付企業年金制度並びに確定拠出年金制度を採用しております。

当社の確定給付企業年金契約は、当社、ユービーエス証券会社及びユービーエス・エイ・ジー銀行東京支店との共同結合契約であり、年金資産の計算は退職給付債務の比率によっております。

## 2. 退職給付債務に関する事項

(単位：千円)

	第16期 (平成23年3月31日)	第17期 (平成24年3月31日)
(1) 退職給付債務	763,195	804,804
(2) 年金資産	<u>536,656</u>	<u>513,386</u>
(3) 退職給付引当金	226,539	291,417

## 3. 退職給付費用に関する事項

(単位：千円)

	第16期 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)	第17期 (自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)
(1) 勤務費用	136,961	135,018
(2) 利息費用	8,408	9,685
(3) 期待運用収益	2,537	3,112
(4) 数理計算上の差異の費用処理額	4,599	75,513
(5) 過去勤務債務	<u>40,425</u>	-
小計	187,857	217,104
(6) 確定拠出年金拠出額	306	5,741
(7) 特別退職金	<u>8,428</u>	<u>42,845</u>
合計	196,591	265,690

## 4. 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

(1) 退職給付見込額の期間配分方法 支給倍率基準

(2) 割引率

第16期 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)	第17期 (自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)
1.31%	1.00%

(3) 期待運用収益率

第16期 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)	第17期 (自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)
0.58%	0.58%

(4) 過去勤務債務の処理年数 発生時一括処理

(5) 数理計算上の差異の処理年数 発生時一括処理

(税効果会計関係)

## 1. 繰延税金資産の発生の主な原因別の内訳

(単位：千円)

	第16期 (平成23年3月31日)	第17期 (平成24年3月31日)
繰延税金資産		
未払費用	33,500	25,940
未払事務所税	2,400	3,120
減価償却超過額	14,800	18,230
未払事業税	53,700	26,240
株式報酬費用	208,400	217,050
退職給付引当金	351,100	251,610
賞与引当金	48,600	41,890
その他	2,000	1,780
評価性引当額	-	-
合計	714,500	585,860

## 2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間の差異の原因となった主要な項目別内訳

	第16期 (平成23年3月31日)	第17期 (平成24年3月31日)
法定実効税率 (調整)	40.65%	40.65%
交際費等永久に損金に算入されない項目	3.62%	3.44%
税率変更による期末繰延税金資産の減額修正	-	2.21%
その他	0.11%	0.20%
税効果会計適用後の法人税率等の負担率	44.16%	46.10%

## 3. 法定実効税率の変更による繰延税金資産の金額の修正

平成23年12月2日に「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」（平成23年法律第114号）及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」（平成23年法律第117号）が公布され平成24年4月1日以降開始する事業年度より法人税率が変更されることとなりました。これに伴い、繰延税金資産の計算に使用する法定実効税率は従来の40.65%から、平成25年1月1日から平成27年12月31日までに解消が見込まれる一時差異については38.01%に変更し、平成28年1月1日以降に解消が見込まれる一時差異については35.64%に変更しております。この税率の変更により繰延税金資産の純額は52,030千円減少し、当事業年度に費用計上された法人税等調整額



は同額増加しております。

（セグメント情報等）

1. セグメント情報

当社は投資運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

2. 関連情報

(1) 製品及びサービスごとの情報

当社の製品・サービス区分は、損益計算書の営業収益の区分と同一であることから、製品・サービスごとの営業収益の記載を省略しております。

(2) 地域に関する情報

売上高

第16期（自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日）

日本	米国	その他	合計
1,630,090千円	1,369,297千円	685,755千円	3,685,144千円

委託者報酬 9,217,542千円については、制度上顧客情報を知りえないため、含まれておりません。

第17期（自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日）

日本	米国	その他	合計
1,305,482千円	1,381,070千円	917,011千円	3,603,563千円

委託者報酬 8,948,072千円については、制度上顧客情報を知りえないため、含まれておりません。

（注）営業収益は顧客の所在地を基礎とし、国または地域に分類しております。

(3) 主要な顧客に関する情報

第16期（自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日）

相手先	売上高	関連するセグメント名
UBSグループ（*1）	2,055,053千円	投資運用

第17期（自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日）

相手先	売上高	関連するセグメント名
UBSグループ（*1）	2,298,081千円	投資運用

（注）委託者報酬については、制度上顧客情報を知りえないため、記載を省略しております。

（\*1）UBSグループは、UBS AG（本店：スイスのバーゼルおよびチューリッヒ）を中心に、世界の主要な金融センターを含む50カ国で金融サービスを提供する金融グループです。

## ( 関連当事者情報 )

## 1. 関連当事者との取引

第16期（自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日）

## ( 1 ) 親会社

種類	会社等の名称	住 所	資本金又は出資金	事業の内容又は職業	議決権の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(千円)	科目	期末残高(千円)
親会社	ユービーエス.エイ.ジー(ロンドン証券取引所他上場)	スイス・チューリッヒ	3.8億スイスフラン	銀行、証券業務	(被所有)100%	金銭の預入れ、資産運用業務及びそれに関する事務委託等、人件費	金銭の預入れ		現金・預金	514,565
							増加	5,274,305		
							減少	4,981,191	未収入金	12,057
							その他営業収益	334,026	その他未収収益	153,365
							運用受託報酬	9,428	未収運用受託報酬	3,932
							事務委託費	171,540	未払費用	47,495
							給料・手当	79,276		
							賞与	19,787		
							営業雑経費-その他	10,124		

## 取引条件及び取引条件の決定方針等

1. 人件費は、出向者に対する実際支払額を基として決定しております。
2. 取引条件の決定については、一般取引条件と同様に決定しております。

上記の金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。

## ( 2 ) 兄弟会社等

種類	会社等の名称	住 所	資本金又は出資金	事業の内容又は職業	議決権の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(千円)	科目	期末残高(千円)
----	--------	-----	----------	-----------	---------------	-----------	-------	----------	----	----------

親 会 社 の 子 会 社 等	ユービーエス証券 会社	東京都千代田区 大手町	600億円	証券 業	なし	資産運用業 務 人件費の立 替 人件費、社会 保険料など の立替	運用受託報酬 人件費（受 取） 事務委託費 不動産賃借料	11,949 45,963 276,412 254,126	未収入金 未収運用受託報 酬 未払費用	132,611 5,004 227,983
	UBS Securities LLC	米国・ウィルミ ントン	22,205百 万 米国ドル	サー ビス業	なし	人件費の立 替	給料・手当	132	-	-
	UBS Realty Investors LLC	米国・ボストン	9.3百万 米国ドル	資産 運用業	なし	人件費の立 替	給料・手当	14,864	未払費用	127
	UBS Fund Management (Switzerland) AG	スイス・バーゼ ル	1百万 スイス フラン	資産 運用業	なし	資産運用業 務	運用受託報酬	18,043	未収運用受託報 酬	611
	UBS Global Asset Management (Australia) Ltd	オーストラリア ・シドニー	8百万 オースト ラリアド ル	資産 運用業	なし	資産運用業 務 及び、それに 関する事務 委託等	その他営業収 益 事務委託費	164,224 271,073	その他未収収益 未払費用	9,743 86,409
	UBS Global Asset Management (Singapore) Holdings Pte Ltd	シンガポール	4.0百万 シンガ ポールド ル	資産 運用業	なし	人件費の立 替 資産運用業 務に 関する事務 委託	その他営業収 益 人件費（受 取） 事務委託費	3,666 21,767 38,862	その他未収収益 未払費用	3,666 24,098
	UBS Global Asset Management (UK) Ltd	英国・ロンドン	125百万 英国ポ ンド	資産 運用業	なし	資産運用業 務 及び、それに 関する事務 委託等	その他営業収 益 運用受託報酬 事務委託費	32,254 77,805 424,335	その他未収収益 未収運用受託報 酬 未払費用	15,223 25,553 221,711
	UBS Global AM Holdings Ltd	英国・ロンドン	151.4百万 英国ポ ンド	資産 運用業	なし	人件費の立 替	人件費（受 取）	16,084	未収入金	2,773
	UBS Global Asset Management (Americas) Inc	米国・シカゴ	1米国ドル	資産 運用業	なし	資産運用業 務 及び、それに 関する事務 委託等	その他営業収 益 事務委託費 給料・手当	347,918 170,328 48,596	その他未収収益 未払費用	108,209 72,535
	UBS Alternative and Quantitative Investment LLC	米国・ウィルミ ントン	10万 米国ドル	資産 運用業	なし	兼業業務	その他営業収 益	583,691	その他未収収益	152,478
	UBS O'Connor LLC	米国・シカゴ	1百万 米国ドル	資産 運用業	なし	兼業業務	その他営業収 益	437,687	その他未収収益	100,594
	UBS Fund Management Lux. SA	ルクセンブルグ	10百万 ユーロ	資産 運用業	なし	資産運用業 務	運用受託報酬	33,290	未収運用受託報 酬	967

## 取引条件及び取引条件の決定方針等

1. 事務所賃借料は、外部貸主への実際支払額を基に面積比で決定しております。  
人件費は、出向者に対する実際支払額を基として決定しております。
2. 立替費用は、第三者に支払われた実際支払額を基として決定しております。
3. 取引条件の決定については、一般取引条件と同様に決定しております。

上記の金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。

第17期（自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日）

## (1) 親会社

属性	会社等の名称	住所	資本金又は出資金	事業の内容又は職業	議決権の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(千円)	科目	期末残高(千円)
親会社	ユービーエス.エイ.ジー(ロンドン証券取引所他上場)	スイス・チューリッヒ	3.8億スイスフラン	銀行、証券業務	(被所有)100%	金銭の預入れ、資産運用業務及びそれに関する事務委託等、人件費	金銭の預入れ		現金・預金	2,685,819
							増加	4,896,377		
							減少	2,591,640		
							運用受託報酬	3,626	未収入金	1,383
							その他営業収益	530,376	未収運用受託報酬	4,044
							事務委託費	150,692	その他未収収益	305,772
							給料・手当	42,399	未払費用	111,449
							営業雑費用-その他	40,527		

## 取引条件及び取引条件の決定方針等

1. 人件費は、出向者に対する実際支払額を基として決定しております。
2. 取引条件の決定については、一般取引条件と同様に決定しております。

上記の金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。

## (2) 兄弟会社等

属性	会社等の名称	住所	資本金又は出資金	事業の内容又は職業	議決権の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(千円)	科目	期末残高(千円)
----	--------	----	----------	-----------	---------------	-----------	-------	----------	----	----------

親 会 社 の 子 会 社 等	ユービーエス証券 会社	東京都千代田区 大手町	600億円	証券業	なし	資産運用業務 人件費の立替 人件費、社会 保険料などの 立替	運用受託報酬 人件費（受取） 事務委託費 不動産関係費	10,573 42,839 281,133 235,256	未収運用受託報酬 未収入金 未払費用	4,480 234,931 231,336
	UBS Securities LLC	米国・ウィルミ ントン	22,205百万 米国ドル	サービ ス業	なし	人件費の立替	給料・手当	53	-	-
	UBS Realty Investors LLC	米国・ボストン	9.3百万 米国ドル	資産運 用業	なし	人件費の立替	給料・手当	5,713	-	-
	UBS Fund Management (Switzerland) AG	スイス・パーゼ ル	1百万 スイス フラン	資産運 用業	なし	資産運用業務	運用受託報酬	10,920	未収運用受託報酬	502
	UBS Global Asset Management (Australia) Ltd	オーストラリア ・シドニー	40百万 オースト ラリアドル	資産運 用業	なし	資産運用業務 及び、それに 関する事務委 託等	その他営業収益 事務委託費	182,048 392,957	その他未収収益 未払費用	40,403 108,002
	UBS Global Asset Management (Singapore) Holdings Pte Ltd	シンガポール	4百万 シンガ ポールドル	資産運 用業	なし	資産運用業務 及び、それに 関する事務委 託等	その他営業収益 事務委託費	16,609 56,861	その他未収収益 未払費用	4,424 23,047
	UBS Global Asset Management (UK) Ltd	英国・ロンドン	125百万 英国ポンド	資産運 用業	なし	資産運用業務 及び、それに 関する事務委 託等	運用受託報酬 その他営業収益 事務委託費	72,139 78,795 266,409	未収運用受託報酬 その他未収収益 未払費用	30,761 13,851 106,036
	UBS Global AM Holdings Ltd	英国・ロンドン	151.4百万 英国ポンド	資産運 用業	なし	人件費の立替	人件費（受取）	20,263	-	-
	UBS Global Asset Management (Americas) Inc.	米国・シカゴ	1米国ドル	資産運 用業	なし	資産運用業務 及び、それに 関する事務委 託等	運用受託報酬 その他営業収益 事務委託費 給料・手当	8,634 339,396 221,183 75	未収運用受託報酬 その他未収収益 未払費用	6,845 103,751 43,004
	UBS Alternative and Quantitative Investments LLC	米国・ウィルミ ントン	10万 米国ドル	資産運 用業	なし	兼業業務	その他営業収益	639,715	その他未収収益	164,926
	UBS O'Connor LLC	米国・シカゴ	1百万 米国ドル	資産運 用業	なし	兼業業務	その他営業収益	277,150	その他未収収益	87,827
	UBS Fund Management (Luxembourg) S. A.	ルクセンブルグ	10百万 ユーロ	資産運 用業	なし	資産運用業務	運用受託報酬	38,577	未収運用受託報酬	1,295
	UBS / Gemdale Investment Management Limited	モーリシャス 共和国	2万米国ドル	資産運 用業	なし	兼業業務	その他営業収益	12,546	その他未収収益	12,546
	UBS Global Asset Management (HongKong) Limited	香港	25百万 香港ドル	資産運 用業	なし	資産運用業務	その他営業収益 事務委託費	3,292 36,311	その他未収収益 未払費用	4,295 9,708

## 取引条件及び取引条件の決定方針等

- 事務所賃借料は、外部貸主への実際支払額を基に面積比で決定しております。  
人件費は、出向者に対する実際支払額を基として決定しております。
- 立替費用は、第三者に支払われた実際支払額を基として決定しております。
- 取引条件の決定については、一般取引条件と同様に決定しております。

上記の金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。

## （1株当たり情報）

	第16期 （自 平成22年4月 1日 至 平成23年3月31日）	第17期 （自 平成23年4月 1日 至 平成24年3月31日）
1株当たり純資産額	194,200円33銭	253,054円61銭
1株当たり当期純利益	66,773円73銭	58,854円27銭

なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在していないため記載しておりません。

（注）1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	第16期 （自 平成22年4月 1日 至 平成23年3月31日）	第17期 （自 平成23年4月 1日 至 平成24年3月31日）
当期純利益（千円）	1,442,312	1,271,252
普通株主に帰属しない金額（千円）	-	-
普通株式に係る当期純利益（千円）	1,442,312	1,271,252
普通株式の期中平均株式数（株）	21,600	21,600

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

1. 当社の中間財務諸表は、「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和52年大蔵省令第38号、以下「中間財務諸表等規則」という。）並びに同規則第38条及び第57条の規定に基づき「金融商品取引業等に関する内閣府令」（平成19年8月6日内閣府令第52号）により作成しております。  
また中間財務諸表の記載金額は千円未満の端数を切り捨てて表示しております。
2. 当社は、「金融商品取引法」第193条の2第1項の規定に基づき、当中間会計期間（平成24年4月1日から平成24年9月30日まで）の中間財務諸表について、新日本有限責任監査法人により中間監査を受けております。

## (1) 中間貸借対照表

期別		第18期 中間会計期間末 (平成24年9月30日)	
科目	注記 番号	内訳	金額 (千円)
(資産の部)			
流動資産			
現金・預金			2,972,047
未収入金			12,088
未収委託者報酬			833,982
未収運用受託報酬			437,339
その他未収収益			645,586
繰延税金資産			211,610
その他			39,520
流動資産計			5,152,174
固定資産			
投資その他の資産			556,760
繰延税金資産		511,760	
ゴルフ会員権		45,000	
固定資産計			556,760
資産合計			5,708,934



期別		第18期 中間会計期間末 (平成24年9月30日)	
科目	注記 番号	内訳	金額 (千円)
<b>(負債の部)</b>			
流動負債			
預り金			41,577
未払費用			1,028,759
未払消費税			30,465
未払法人税等			586,704
賞与引当金			399,950
その他			1,432
流動負債計			2,088,889
固定負債			
退職給付引当金			250,438
固定負債計			250,438
負債合計			2,339,327
<b>(純資産の部)</b>			
株主資本			
資本金			2,200,000
利益剰余金			1,169,606
利益準備金		550,000	
その他利益剰余金		619,606	
繰越利益剰余金		619,606	
純資産合計			3,369,606
負債・純資産合計			5,708,934

## (2) 中間損益計算書

期別	注記 番号	第18期中間会計期間 自平成24年4月1日 至平成24年9月30日	
		内訳	金額 (千円)
営業収益			
委託者報酬		4,495,403	
運用受託報酬		685,878	
その他営業収益		968,085	
営業収益計			6,149,366
営業費用			
支払手数料			2,308,429
広告宣伝費			46,902
調査費			42,215
営業雑経費			39,301
通信費		3,857	
印刷費		620	
協会費		8,865	
その他		25,957	
営業費用計			2,436,848
一般管理費			
給料			1,397,494
役員報酬		118,093	
給料・手当		868,581	
賞与		410,818	
交際費			34,564
旅費交通費			39,254
租税公課			19,935
不動産賃借料			124,619
退職給付費用			91,558
事務委託費			932,464
諸経費			29,311
一般管理費計			2,669,202
営業利益			1,043,316
営業外収益			
受取利息		103	
雑収入		63	
営業外収益計			167
営業外費用			
為替差損		6,330	
営業外費用計			6,330
経常利益			1,037,153
税引前中間純利益			1,037,153
法人税、住民税及び事業税			571,036
法人税等調整額			△137,510
中間純利益			603,627

## (3) 中間株主資本等変動計算書

(単位:千円)

株主資本		第18期 中間会計期間 自平成24年4月1日 至平成24年9月30日
資本金	当期首残高	2,200,000
	当中間期変動額	-
	当中間期末残高	2,200,000
利益剰余金		
利益準備金	当期首残高	550,000
	当中間期変動額	-
	当中間期末残高	550,000
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	当期首残高	2,715,979
	当中間期変動額	剰余金の配当 当中間純利益 △ 2,700,000 603,627
	当中間期末残高	619,606
利益剰余金合計	当期首残高	3,265,979
	当中間期変動額	△ 2,096,372
	当中間期末残高	1,169,606
株主資本合計	当期首残高	5,465,979
	当中間期変動額	△ 2,096,372
	当中間期末残高	3,369,606
純資産合計	当期首残高	5,465,979
	当中間期変動額	△ 2,096,372
	当中間期末残高	3,369,606

## （重要な会計方針）

## 1. 引当金の計上基準

## (1) 賞与引当金

役員及び従業員の賞与支払に備えるため、支給見込額を計上しております。

## (2) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当中間会計期間末において発生していると認められる額を計上しております。

また過去勤務債務及び数理計算上の差異の費用収益処理方法は以下のとおりであります。過去勤務債務は、発生年度に全額費用処理しております。数理計算上の差異は、発生年度に全額損益処理しております。

## 2. その他中間財務諸表作成のための基本となる重要な事項

## (1) 消費税等の処理方法

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

また、仮払消費税と仮受消費税は相殺のうえ表示しております。

## 注 記 事 項

## （中間株主資本等変動計算書関係）

第18期 中間会計期間 自 平成24年 4月 1日 至 平成24年 9月30日						
1. 発行済株式に関する事項						
株式の種類	当事業年度期首	増加	減少	当中間会計期間末		
普通株式(株)	21,600	-	-	21,600		
2. 配当に関する事項						
配当金支払額						
決議	株式の種類	配当の原資	配当金の 総額(千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
第17期定時 株主総会	普通株式	利益剰余金	2,700,000	125,000	平成24年3月31日	第17期定時 株主総会の翌日

## (金融商品関係)

第18期 中間会計期間

自 平成24年 4月 1日

至 平成24年 9月30日

## 1. 金融商品の時価等に関する事項

平成24年9月30日における中間貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

(単位：千円)

	貸借対照表計上額	時価	差額
現金・預金	2,972,047	2,972,047	-
未収委託者報酬	833,982	833,982	-
未収運用受託報酬	437,339	437,339	-
その他未収収益	645,586	645,586	-
資産計	4,888,955	4,888,955	-
未払費用	1,028,759	1,028,759	-
未払法人税等	586,704	586,704	-
負債計	1,615,463	1,615,463	-

## (注) 1. 金融商品の時価の算定方法

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、すべて帳簿価額により表示しております。

## （セグメント情報）

第18期 中間会計期間 自 平成24年 4月 1日 至 平成24年 9月30日			
1. セグメント情報			
当社は投資運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。			
2. 関連情報			
(1) 製品及びサービスごとの情報			
当社の製品・サービス区分は、中間損益計算書の営業収益の区分と同一であることから、製品・サービスごとの営業収益の記載を省略しております。			
(2) 地域に関する情報			
売上高			
日本	米国	その他	合計
556,420千円	733,227千円	364,315千円	1,653,963千円
(注) 営業収益は顧客の所在地を基礎とし、国または地域に分類しております。			
なお、委託者報酬 4,495,403千円については、制度上、顧客情報を知りえないため、含まれておりません。			
(3) 主要な顧客に関する情報			
相手先	売上高	関連するセグメント名	
UBSグループ(*1)	1,097,542千円	投資運用	
(注) 委託者報酬については、制度上顧客情報を知りえないため、記載を省略しております。			
(*1) UBSグループは、UBS AG（本店：スイスのバーゼルおよびチューリッヒ）を中心に、世界の主要な金融センターを含む50カ国で金融サービスを提供する金融グループです。			

## （1株当たり情報）

第18期 中間会計期間 自 平成24年 4月 1日 至 平成24年 9月30日	
1株当たり純資産額	156,000円32銭
1株当たり中間純利益金額	27,945円70銭
なお、潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額については、潜在株式が存在していないため記載しておりません。	
1株当たり中間純利益の算定上の基礎	
中間損益計算書上の中間純利益	603,627千円
普通株式に係る中間純利益	603,627千円
普通株式に帰属しない金額の主要な内訳	該当事項はありません
普通株式の期中平均株式数	21,600

#### 4【利害関係人との取引制限】

委託者は、「金融商品取引法」の定めるところにより、利害関係人との取引について、次に掲げる行為が禁止されています。

自己又はその取締役若しくは執行役との間における取引を行うことを内容とした運用を行うこと(投資者の保護に欠け、若しくは取引の公正を害し、又は金融商品取引業の信用を失墜させるおそれがないものとして内閣府令で定めるものを除きます。)

運用財産相互間において取引を行うことを内容とした運用を行うこと(投資者の保護に欠け、若しくは取引の公正を害し、又は金融商品取引業の信用を失墜させるおそれがないものとして内閣府令で定めるものを除きます。)

通常取引の条件と異なる条件であって取引の公正を害するおそれのある条件で、委託者の親法人等(委託者の総株主等の議決権の過半数を保有していることその他の当該金融商品取引業者と密接な関係を有する法人その他の団体として政令で定める要件に該当する者をいいます。以下において同じ。)又は子法人等(委託者が総株主等の議決権の過半数を保有していることその他の当該金融商品取引業者と密接な関係を有する法人その他の団体として政令で定める要件に該当する者をいいます。以下同じ。)と有価証券の売買その他の取引又は店頭デリバティブ取引を行うこと。

委託者の親法人等又は子法人等の利益を図るため、その行う投資運用業に関して運用の方針、運用財産の額若しくは市場の状況に照らして不必要な取引を行うことを内容とした運用を行うこと。

上記に掲げるもののほか、委託者の親法人等又は子法人等が関与する行為であって、投資者の保護に欠け、若しくは取引の公正を害し、又は金融商品取引業の信用を失墜させるおそれのあるものとして内閣府令で定める行為。

#### 5【その他】

##### (1) 定款の変更

当社の定款の変更に関しては、株主総会の決議が必要です。

##### (2) 訴訟事件その他の重要事項

委託会社およびファンドに重要な影響を与えた事実および与えると予想される事実は発生していません。

## 第2【その他の関係法人の概況】

### 1【名称、資本金の額及び事業の内容】

#### (1) 受託会社

名称	資本金の額 (平成24年9月末日現在)	事業の内容
三井住友信託銀行株式会社	342,037百万円	銀行法に基づき監督官庁の免許を受けて銀行業を営むとともに、金融機関の信託業務の兼営等に関する法律（兼営法）に基づき信託業務も営んでいます。

#### (2) 販売会社

名称	資本金の額 (平成25年3月末日現在)	事業の内容
UBS証券株式会社	77,450百万円	「金融商品取引法」に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。

## 2【関係業務の概要】

#### (1) 受託会社

ファンドの受託者として、受益権の通知、信託財産の保管・管理・計算等を行います。

なお、受託会社は信託業務の一部を日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社に再信託します。

#### (2) 販売会社

ファンドの販売会社として、受益権の募集の取扱い・販売業務および一部解約金・償還金、収益分配金の支払い・再投資等に関する事務等を行います。

#### <再信託受託会社の概要>

名称：日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社

資本金の額：51,000百万円（平成24年9月30日現在）

事業の内容：銀行法に基づき銀行業を営むとともに、金融機関の信託業務の兼営等に関する法律に基づき信託業務を営んでいます。

再信託の目的：原信託契約にかかる信託事務の一部（信託財産の管理）を原信託受託会社から再信託受託会社（日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社）へ委託するため、原信託財産のすべてを再信託受託会社へ移管することを目的とします。

## 3【資本関係】

#### (1) 受託会社

該当事項はありません。

#### (2) 販売会社

該当事項はありません。



### 第3【その他】

1. 目論見書の表紙に委託会社の名称、所在地およびロゴ・マークを表示し、ファンドの愛称、キャッチ・コピーおよび図案を採用し、ファンドの基本的性格を記載することがあります。
2. 目論見書の表紙裏に金融商品の販売等に関する法律に係る重要事項を記載する場合があります。
3. 目論見書に信託約款の全文を記載することがあります。
4. 以下の趣旨の文章または文言の全部または一部を目論見書に記載することがあります。
  - ・投資信託は、預貯金または保険契約とは異なり、預金保険機構、貯金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。
  - ・投資信託は、金融機関の預貯金とは異なり、元本および利息の保証はありません。また、預金保険制度の対象ではありません。
  - ・登録金融機関でご購入頂いた場合は、投資者保護基金の支払対象ではありません。
  - ・投資信託の設定・運用は投資信託委託会社が行います(販売会社は販売の窓口となります。)
  - ・投資した資産価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様がおります。
5. 第一部「証券情報」、第二部「ファンド情報」に記載の内容について、投資者の理解を助けるため、当該内容を説明した図表等を付加して目論見書の当該内容に関連する箇所に記載することがあります。
6. 目論見書は電子媒体等として使用される他、インターネット等に掲載されることがあります。
7. 目論見書は目論見書の別称として「投資信託説明書」と称して使用する場合があります。
8. 目論見書の表紙または表紙裏に以下の内容を記載することがあります。
  - ・委託会社の金融商品取引業者登録番号
  - ・目論見書の使用開始日
  - ・ファンドの信託財産は受託会社において信託法に基づき分別管理されている旨

## 独立監査人の監査報告書

平成25年4月19日

ユービーエス・グローバル・アセット・マネジメント株式会社  
取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員 公認会計士 英 公 一 印  
業務執行社員

指定有限責任社員 公認会計士 湯 原 尚 印  
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているUBS ニューエコノミー通貨・短期債券ファンドの平成24年9月19日から平成25年3月15日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

### 財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

### 監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、UBS ニューエコノミー通貨・短期債券ファンドの平成25年3月15日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

### 利害関係

ユービーエス・グローバル・アセット・マネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- 
- (注) 1. 上記は、当社(本書提出会社)が、独立監査人の監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。
2. 財務諸表の範囲にはX B R Lデータ自体は含まれていません。

[委託会社の監査報告書\(当期\)へ](#)

## 独立監査人の監査報告書

平成24年6月26日

ユービーエス・グローバル・アセット・マネジメント株式会社  
取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員 公認会計士 上野佐和子印  
業務執行社員

指定有限責任社員 公認会計士 伊藤志保印  
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「経理の状況」に掲げられているユービーエス・グローバル・アセット・マネジメント株式会社の平成23年4月1日から平成24年3月31日までの第17期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について監査を行った。

### 財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

### 監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、ユービーエス・グローバル・アセット・マネジメント株式会社の平成24年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 上記は、当社（本書提出会社）が、独立監査人の監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

[委託会社の監査報告書（中間）へ](#)

## 独立監査人の中間監査報告書

平成24年12月3日

ユービーエス・グローバル・アセット・マネジメント株式会社  
取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員 公認会計士 上野 佐和子 印  
業務執行社員

指定有限責任社員 公認会計士 伊藤 志保 印  
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられているユービーエス・グローバル・アセット・マネジメント株式会社の平成24年4月1日から平成25年3月31日までの第18期事業年度の中間会計期間（平成24年4月1日から平成24年9月30日まで）に係る中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益計算書、中間株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について中間監査を行った。

### 中間財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した中間監査に基づいて、独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準は、当監査法人に中間財務諸表には全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得るために、中間監査に係る監査計画を策定し、これに基づき中間監査を実施することを求めている。

中間監査においては、中間財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するために年度監査と比べて監査手続の一部を省略した中間監査手続が実施される。中間監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて、分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続が選択及び適用される。中間監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関連する内部統制を検討する。また、中間監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め中間財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

### 中間監査意見

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、ユービーエス・グローバル・アセット・マネジメント株式会社の平成24年9月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する中間会計期間（平成24年4月1日から平成24年9月30日まで）の経営成績に関する有用な情報を表示しているものと認める。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

(注) 上記は、当社(本書提出会社)が、独立監査人の中間監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

[委託会社の監査報告書\(当期\)へ](#)